

中部大学幸友会 会報2023

幸友

特集

中部大学からの 学び直しのススメ

～智識の森で、未来を拓く～

ふらっと美術館めぐり

多治見市

モザイクタイルミュージアム

おとなの健康塾

『血液の病気』ってどうなんですか？

VOL.26

中部大学幸友会
名誉会長就任ご挨拶

底力と人間力を身につけた 社会で役立つ「あてになる人間」を輩出

幸友会会員の皆様には格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年6月、任期満了を迎えた飯吉厚夫理事長の後任として理事長に選任され、幸友会の名誉会長を拝命いたしました。就任にあたりご挨拶を申し上げます。

中部大学幸友会は、1989年に学園創立50周年を記念して、地元の経済界の方々が中心となって結成されました。以来、講演会・コンサートや研修講座、学園設置校就職担当者の懇談会、企業ガイドの発行などの諸事業を通じて、会員と学園との学術的・文化的交流を図り、産官学連携の推進に努めてまいりました。初代会長の川口將一氏から現在の大辻誠会長をはじめとする歴代の会長ならびに会員の皆様には、心から感謝を申し上げます。

中部大学は、4月に理工学部を新たに開設しました。8学部27学科、6研究科20専攻を擁する文理融合の総合大学として、高度な専門性と総合的な人間力を育成しています。同時に、大学は社会へ出る最後の砦です。学生一人ひとりが自分に自信を持てるような基礎力を鍛え、その上で知識・技能を活用する力を獲得し、卒業研究で研究の醍醐味を味わって卒業していくような、底力と人間力を身につけた「あてになる人間」の輩出を目指しています。引き続き、建学の精神を具現化するため、社会のニーズを先取りした教育機関としての責任を果たし、人間力の育成に努めてまいります。社会に通用する人材の育成に、幸友会の会員の皆様にもご賛同いただけますと幸いです。

過日、来期の幸友会総会の日程が決定し、講演会の準備も進行中です。4月24日、総会の会場にて皆様とお会いできることを楽しみにしております。今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



学校法人中部大学
理事長・学長

たけうち よしみ

竹内 芳美

1948年愛知県知多郡東浦町生まれ。1971年東京大学工学部精密機械工学科卒業。1976年東京大学大学院工学系研究科精密機械工学専攻博士課程修了。工学博士（東京大学）。専門は生産加工システム（巧妙加工、多軸複合加工、超精密マイクロ切削加工）。東京大学工学部助手、九州工業大学工学部助教授、電気通信大学電気通信学部教授、大阪大学大学院工学研究科教授を経て、2011年から中部大学工学部教授。2021年4月中部大学長に就任。2023年6月学校法人中部大学理事長に就任。

中部大学幸友会

会長ご挨拶

豊富に蓄積された知的財産を 幸友会を窓口としてご活用ください。



春日井商工会議所 会頭
ナビエース(株)代表取締役社長
おおつじ まこと

大辻 誠

中部大学幸友会は、おかげさまで35周年を迎えることができました。これもひとえに皆様方のご支援、ご配慮の賜物と厚く御礼申し上げます。

さて、今年4月に行われました第35期総会・講演会では、4年ぶりに交流会を開催することができ、会員企業はじめ教職員の皆様と親睦を深められたことを大変うれしく思っています。今春からは中部大学に新たに理工学部が誕生し、さらなる知的財産の蓄積が期待されます。会員企業の皆様が、事業拡大や新規事業参入、新製品開発など、新たな挑戦を行う際には、文理融合8学部27学科を擁する中部大学とつながることができる幸友会を窓口としてぜひご活用ください。幸友会は、引き続き中部大学を支えるとともに、大学と会員企業ともども発展していくことを願っています。皆様よりご意見を賜りながら幸友会を盛り上げていきたいと思っておりますので、今後とも変わらぬご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

〈目次〉

01 メッセージ

名誉会長就任ご挨拶

03 特集

中部大学からの学び直しのススメ ～智識の森で、未来を拓く～

09 インタビュー

企業人の格言

東海エレクトロニクス株式会社 代表取締役社長 大倉 慎氏
株式会社コメットカウ 代表取締役会長 加藤 愛一郎氏

11 ふらっと美術館めぐり

多治見市モザイクタイルミュージアム

13 シーズ紹介

研究室訪問

工学部 建築学科 横江 彩 准教授
生命健康科学部 スポーツ保健医療学科 水上 健一 准教授

15 おとなの健康塾

『血液の病気』ってどうなんですか？

生命健康科学部 生命医科学科 山本 幸也 教授

17 本棚から社会を見る

今こそリーダーに求められる「聞く技術」

学生相談室長 佐藤 枝里 カウンセラー・教授

19 会員企業紹介

幸友会会員企業を訪ねて

オオサキメディカル株式会社 山吉 裕基さん 株式会社大西熱学 橋本 悠人さん
清田産業株式会社 石川 裕基さん 株式会社稲屋 横井 誉さん
トヨタL&F中部株式会社 入場 茜さん 株式会社パロマ 伊藤 尚紀さん

25 就職レポート2023

キャリア形成支援の現場から見た インターンシップを巡る動向。

27 総会報告

第35期中部大学幸友会総会報告

29 講演ダイジェスト

中部大学発の革新技術 未来を拓く高温超電導送電

学校法人中部大学理事、中部大学学事顧問
石狩超電導・直流送電システム技術研究組合 (I-SPOT) 理事長 本島 修氏

31 会員企業ニュース

高砂熱学工業株式会社 株式会社竜製作所

33 イベントレポート

中部大学フェア2023

34 インフォメーション

お知らせ&イベントのご案内



中部大学からの 学び直しのススメ 知識の森で、未来を拓く

ニーズとシーズの 新たな融合の形

2021年の年末に、学長付の多賀康訓特定教授と打ち合わせをしました。多賀教授は、トヨタグループの豊田中央研究所で機能薄膜研究室長を務めた経験を持ち、企業とのつながりも深い教授です。本学の研究情報を取りまとめる中で、「本学のさまざまなシーズを社会へ還元するだけでなく、企業のニーズと大学の研究開発力をマッチングさせて研究資金をご提供いただけたら大学にとっても有益ではないか」という話になりました。そこで、昨今の企業の関心を踏まえ、AI関連のプログラムを整備して2022年4月から講座をスター

近年、「リスキリング」という言葉をよく耳にするように、デジタル人材を育成する機運が高まっています。AIの普及が進み、社会変化が激しい昨今、知識やスキルの持続的なアップデートが不可欠です。中部大学は、地域や企業からの要望に応える教育を実践し、社会人向けリスキリングやリカレント教育など、地域と共に学び、共に育つ大学として、幅広く「学び直し」を支えています。

トさせました。これが、現役で働く企業人を対象とした、大学発の企業向けリスキリング「CUシナジープログラム」の始まりです。

講義のテーマは「AI基礎と応用」として、4〜7月の期間で週1回の計15回、時間は1回あたり3時間（16時〜19時）。AIの基礎を体系的に理解し実践的技術を学べる内容とし、終盤の講義では、企業自身が抱える課題に対して講師がアドバイスをを行う形式にしました。受講者数は、相談相手がいる方が理解をより深められると思い1社あたり2名と設定。講義の資料や映像は後日視聴が可能。2022年度は最終的には6社12名に受講いただきました。また、受講者同士の親睦を深める狙いで懇親会も数



社会の要請に応える テーマを見据えて

受講者には好評で実力がついたという声も聞くことができました。自分でプログラムを組める力が身につけば、企業が機器を購入

回開催しました。企業間で交流ができ、気軽に相談ができる関係が生まれたようです。さらに15回の講義が終わった後には、もう少し高度で実践的な知識を身につけたいという企業からの要望を受け、10月からは隔週で8回の講義「アドバンスコース」を開講しました。

する際に、価格や機能が適切かをきちんと判断できるようにする必要があります。また、将来AIを導入することで高度な処理や、自動化による省人化も期待できます。ある企業の受講者からは、また別の2名を受講させますという声をいただき、社内でAIの知識を持った人材をもっと育てたいという強い意思も感じました。

この2年間はAIがテーマでしたが、来年の2月には、理工学部の平田豊教授を講師として、「生体信号解析・評価の基礎と応用」をテーマとした講座(全5回)を開講予定です。今は工学が中心ですが、今後は、理系だけでなく文系や文理融合の分野、あるいはSDGs、カーボンニュートラルなどにどう対応していくかまで含めて社会と大学が連携を図れるテーマ、地域や社会からの要請に応えられるテーマを提案していきたいと考えています。

本プログラムは、教授陣にとっても良い効果があると思っています。大学の教員が行う研究には大きく分けて二つのタイプがあります。一つは、自分の興味のある分野を自らの観点で進める研究。もう一つは、社会

の中の大学と言われるように、社会のニーズに基づいて知恵を還元する研究です。後者の研究では、企業との共同作業により、新たな将来展望が生まれたり、自身が変貌を遂げたりすることもあるかもしれません。一つは科学研究費を獲得して自分のしたい研究をする。もう一つは企業と連携することで研究費を得る。どちらも外部資金の獲得として重要ですが、そこに学生が関与すれば、企業と直接関係ができる、社会の仕組みを知ることでもあるといったように学生にとっても大きなメリットがあります。

解決したいと願う 先にある新たな着想

技術者は、世の中の進化に合わせて常に勉強が求められます。新しい技術は何か、その進化にはどんな知識が必要か突き詰めていかなければなりません。働きながら自分のスキルアップを図ることもできるかもしれませんが、自ら自分の技術を高めていくには限界もあるでしょう。習った知識が古くなることもあり、各分野で研究開発が進め

ば、いち早く最先端を取り込んでいかなければなりません。そうしたときに、本プログラムはシステムティクに教えてもらえるというメリットがあります。社会人であれば自らスキルアップすることが当たり前という時代から、今はどんな業界でも社員のスキルの底上げを企業が意識する時代になっています。少子化もあり、個々人に多方面の能力を求めざるを得ない昨今、社員一人ひとりに勉強してほしいと望むのが企業側の思いではないでしょうか。そのときに社員が持つべきものは、世の中の問題を解決したいという強い意識や意欲です。新たな着想を得るには、常に問題意識を持ち続けることが大切です。

大学は敷居が高いと思われがちですが、決してそんなことはありません。中部大学では技術相談ができる窓口を設け、アドバイザーもいますから、まずは連絡してください。大学教員とのつながりをきっかけにして、何か問題解決の糸口をつかんでもらえればありがたいですし、もっと気軽に大学のリソースを使ってもらえることを望みます。

開設から2年目を迎え、企業・大学間の連携もより密になってきた「CUシナジープログラム」。講師を務める藤吉弘巨教授と、受講企業2社に講座についてお話を伺いました。

AIの正しい活用に CUシナジープログラムを ご利用ください。

理工学部 AIロボティクス学科 藤吉 弘巨 教授
ふじよし ひろのぶ

2022年11月30日、「チャットGPT」の登場をきっかけに、第3次AIブームが終わることなく新たなフェーズ、「基盤モデル」の時代に入りました。第4次AIブームの到来です。AI技術は、これまで工場のライン等の「特別な場所」で特別な人が使うものでしたが、今は、「AIに詳しくない人も利用する」時代になりました。その二つが自動運転です。日本ではまだ一般的ではありませんが、アメリカのアリゾナ州フェニックスでは、アプリをダウンロードすれば無人の自動運転タクシーを利用できます。もう一つは、先に述べたチャットGPTです。使用するには登録が必要ですが、まだ使っていない人も今後、必ず使うようになります。チャットGPTはマイクロソフトのオフィスソフトに組み込まれ、ワードやエクセルなどで今まで手作業で作っていたものが、メッセージを入力すれば、文書作成や解析してくれます。つまり、AIを使っていることを意識せず作業の効率化に貢献してくれる基盤となり、生活のインフラになっていくこの状況が、第4次AIブームが到来したと言われる所以です。

そうした状況の現在、「CUシナジープログラムの」「AI基礎と応用」の講座には、モノづくり企業の若手の技術者に多く受講いただきました。AIの技術は日進月歩で進化しているため、まずはAIを正しく使うことが重要です。AIが導き出す結果はともなスマートですが、AIのシステムを作る過程は、人が大量にデータを収集し、データにラベルを付与して、何度も試作するという非常に泥臭い作業が伴います。AIを使ったサービスや製品を作るためには、AIの仕組みをしっかり理解した上で作り、使わなければなりません。講義ではこうした基礎を知るだけでなく、演習を通してAIを作るプロセスを一通り体験することで深く理解できます。し、「プロジェクト課題」では、企業が持つ実際の問題を使ってプログラムを作るため、自社に戻ってから業務に展開しやすいと思います。また、本プログラムは日本ディープラーニング協会が認定するプログラムですので、受講修了が認定されると、AIを実装するエンジニアを証明する「E資格」の受験資格を得ることもできます。

受講企業様の声 01

ソフトウェア技術者として、AI技術を活用した開発の知識の必要性和同時に、プログラムを動かしても中身まで理解が及ばないという課題も感じていました。そこで、本プログラムでは、AI技術の基礎から活用例まで学習でき、さらに得た知識を実際に活用するプロジェクト課題を行えることから受講しました。「ニューラルネットワーク基礎」では、さまざまな機械学習アルゴリズムの基礎となる数学的な理論の学習に始まり、演習では理論式のプログラムへの落とし込みから徐々に複雑なネットワークを作成、さらには機械学習用パッケージを利用した場合の書き方へと、段階を経たことで難なく理解を深めることができました。終盤の「プロジェクト課題」では社内の開発テーマを持ち込ませていただきましたが、用意したデータが良くなかったためAIの改良を行うまでには至りませんでした。今後も社内ではAI導入も含めたデータ活用の検討が行われていくことから、この反省を生かし、実際にAI開発を行った経験のある者ならではの視点を開発に持ち込めるように努めていきたいと考えています。

ヤマザキマザック株式会社

<https://www.mazak.jp/>

会社概要

〒480-0197
愛知県丹羽郡大口町竹田1-131

【創業】1919年

工作機械のグローバルリーダーとしてCNC旋盤、マシニングセンタ、レーザ加工機から複合加工機、5軸加工機、ハイブリッド加工機まで、幅広い製品レンジを展開するとともに自動化、IoTソリューションを提案。国内外11カ所の生産拠点を擁する。



ヤマザキマザック株式会社
先行開発センタ最適化制御ニグループ
ごとう やすひろ
後藤 康泰さん



Profile

1997年中部大学大学院博士後期課程修了、1997年カーネギーメロン大学ロボット工学研究所Postdoctoral Fellow、2000年中部大学講師、2004年准教授、2005年-2006年カーネギーメロン大学ロボット工学研究所客員研究員、2010年中部大学教授、機械学習による画像認識の研究に従事。日本ディープラーニング協会理事。

AIによって職が奪われるのではと敵対的なイメージを持つ人もいると思いますが、実は完璧ではないところもあるのがAIです。二つ例を挙げると、眼底画像の疾患画像をAIに見せたときにそれが疾患か正常か判定するシステムを作ったとします。すると高い精度で疾患判定ができます。しかし、この疾患画像のどこに注目したのかAIの判断根拠を見ると、専門家である眼科医とは別の箇所と判断しています。疾患の有無は正しく判断したとしても、間違った箇所を判断根拠としている可能性もあるのです。そこで、私たちは、専門家の知見を組み込んだハイブリッドのAIモデルを作ろうと研究を進めています。精度という観点では非常に高くなったAIですが、私たち人間にとってより良

くしていくという観点では人も関わることが良いと考えています。それを私たちのプロジェクトでは、「人とともに進化するAI」と呼んでいます。そうすることでAIの信頼性を高められますし、やはり人間が中心のAIを作る社会であるべきだと思います。

モノづくり企業に限らず、AI技術を自社の用途で使いたい、省人化や効率化という観点でAIを自社で作りたいという目標があれば業界は関係ありません。仕組みを知ること、使うときにできること・できないこともわかりますので、AIを活用したいとお考えなら受講をおすすめします。



CU Synergy Programの
詳細はこちら

受講企業様の声 02

自社の工作機械の価値向上を目指すため、また、工作機械とAIの統合は今後大きなトレンドになると想定し、競争優位性を確保する上でAIの知識が不可欠だと考え受講しました。「プロジェクト課題」の講義では、課題の設定、データ収集、AI開発の一連のステップを学びました。特に有益だったのは、どの分野でAIが適用可能で、どのような課題が存在し、それらをどのように解決できるかを実際に体験できたこと。また、他チームのプレゼンテーションから異なるアプローチや視点を学び、刺激も受けました。今後の実務において、AIを効果的に活用し課題解決に寄与するために非常に貴重な経験になりました。春講座修了後にG検定に合格したため、秋講座修了後にはE資格に挑戦する予定です。AIの利用により加工精度の向上や省エネ、省人化を実現し、製品品質を向上させることを目指します。また、将来的には自社でAIソリューションを開発し、競争力を強化したいと考えています。講義で得た知識を実務で活用し、工作機械分野でAI技術を最大限に生かして、変化する市場に適応していきます。

株式会社ツガミ

<https://www.tsugami.co.jp/>

会社概要

〒103-0006
東京都中央区日本橋富沢町
12番20号

【設立】1937年3月

精密工作機械の製造および販売。創業以来培ってきた精密技術を基礎に、「高精度」「高速」「高剛性」の製品を提供。現在、情報技術(IT)産業等の急激な技術変革により、さらに総合的性能の向上が必要と認識して、研究開発に全力を注ぐ。



株式会社ツガミ(長岡工場)
技術三部第一グループ サブリーダ
とんしよ まさと

頼所 正人さん

社会人の「学びたい」に応える大学

～「学び直し」を支える各種プログラム＆講座～

中部大学は地域と共に学び、共に育つ大学です。地域に貢献できる人材を社会に送り出すこと、地域の人々が「学びたい」と思ったときに学べる場所であることを目指しています。

企業研修

多彩な学問領域から企業の要望に応じたプログラムを提供

企業からの要望に応じて、本学が保有する知的資源を広く活用し、効果的な「社員向けプログラム」を提供します。基礎から応用までをカバーできますので、幅広いご要望にお応えが可能です。新入社員や若手社員に専門を学ばせたいという企業も増えています。まずは、「地域連携センター」宛てにご希望の研修内容、実施時期・期間、対象人数等についてご連絡のうえ、実施の可能性についてご相談ください。

■問い合わせからご精算までの流れ



■企業別研修例

	事業内容	テーマ
A社	精密機械の開発・製造	機械加工実習、図面の見方・読み方
B社	自動車用部品、建材用部品の製造・販売	材料力学
C社	金属製品、自動車部品の開発・製造	シーケンス工学
D社	産業用機械装置の開発・製造	制御工学B

お問い合わせ先

中部大学 地域連携センター
TEL.0568-51-4392



エクステンションカレッジ

大学の講義を「聴講生」になって、大学生と一緒に学ぶ

中部大学の授業の中から選ばれた科目を一般にも開放し、「聴講生」として受講することができる制度です。

出願条件	原則として高校卒業以上	募集期間・ 受講期間	〈春学期〉募集時期:2月 開講期間:4月～7月 〈秋学期〉募集時期:7月 開講期間:9月～1月
検定料・聴講料 について	検定料:5,000円(春学期聴講者は秋学期の検定免除) 聴講料:1科目20,000円(卒業生及び在学生の保護者に割引制度あり)		
講義の 回数・時間 他	1回の講義時間は90分。各学期、原則15回の授業があります。 成績評価・単位認定はなく試験を受けることはできません。		
聴講形式	春日井キャンパスでの対面聴講	申込方法	ホームページの申込フォームからWeb出願のみ

「聴講生」とは…

中部大学学則で定められた「非正規の学生」にあたります。
単位修得を希望される場合は、別に定める「科目等履修生」での受講をご案内しています。

お問い合わせ先

中部大学 地域連携センター
(エクステンションカレッジ担当)
TEL.0568-51-4392



2023年度 智識の森開放講座

オンライン講座だから自宅で気軽に受講が可能

微生物とお酒の話 (全2回)

清酒(日本酒)は、優良な微生物を組み合わせた高度なバイオテクノロジーにより醸造されています。第1回では、醸造について生物学の観点からお話します。第2回では、フヨウ(芙蓉)の花から中部大学が独自に分離した酵母を用いて日本酒を開発したことをご紹介します。

お問い合わせ先

中部大学 地域連携センター
TEL.0568-51-4392



開催日時

第1回:2023年12月 7日(木) 15:00～16:30
第2回:2023年12月21日(木) 15:00～16:30

講師

中部大学
環境生物科学科准教授
金政 真

対象

一般

受講料

1,500円(税込)
※第1回は受講料無料

配信方法

Zoomウェビナーを使用して配信します。ウェビナーは受講者の方の画像音声は表示されませんので、安心して受講することができます。開催日前日までにメールで視聴用のURLを送信します。
※お申込みされた方は当日受講できなくても、後日録画配信で視聴可能です。

申込方法

Webの申込フォームからお申込みください。
(各回それぞれお申込みが必要です)

申込締切

●第1回(12月 7日開催):12月 4日締切
●第2回(12月21日開催):12月18日締切
※申込時に入金(クレジット)手続きが必要です。

地域連携講座2023(冬講座)

中部大学と近隣自治体が連携して講座を開催

日進市
全3回

グローバル化する日本の食文化:世界をまたにかける「すし」の凄さとは何か?

世界各地には約5万軒もの寿司店があると言われており、日本国内(約2万5千軒)の2倍にのぼります。「すし」が世界に広がっていった理由は「おいしいから」だけではなく、それ以外にもいろいろな凄さがあるからです。講座では、中国上海や日本国内でのフィールドワークを追体験しながら、「すし」がもつ凄さを解き明かしていきましょう。

【講師】中部大学 コミュニケーション学科講師 王 昊凡

【会場】日進市民会館 【対象】一般 ※日進市在住・在勤・在学者優先

【時間】14:00～15:30 【定員】30名 【受講料】900円

お問い合わせ/日進市学び支援課 TEL.0561-73-4191

第1回	第2回	第3回
2024 1/24(水)	2024 1/31(水)	2024 2/7(水)

豊明市
全1回

人間にとって、芸術がなぜ必要か

人間はなぜ音楽を聴いたり映画を見たりするのが好きなのでしょう。人間の成長における芸術の影響について、これまで数多くの研究が行われてきました。本講座では、芸術の体験は様々な困難を抱えている子どもたちにいかに自信と勇気を与えたか、ドイツのドキュメンタリー映画『Rhythm Is It!』を通して、芸術の役割を一緒に考えてみたいと思います。

【講師】中部大学 幼児教育学科准教授 楊 奕

【会場】豊明市南部公民館 【対象】一般 【定員】20名 【受講料】200円

お問い合わせ/豊明市会生涯学習課 TEL.0562-92-8317

日時	2024 1/31(水) 13:00～14:30
----	--------------------------------

春日井市
全3回

歴史から読み解く中国のいま

中国では、習近平政権が異例の3期目に入っています。一党独裁ならではのゼロコロナ政策が日本人の記憶に新しいところですが、デジタル技術の躍進や急速なEV(電気自動車)シフトなど、近年この隣国は目を見張る成長も同時にわれわれに見せつけてくれています。こうした中国の動きは否が応でも日本に影響を与えるものですが、われわれ日本人には隣国の事情を理解することが難しく感じられることが多々あります。そこで本講座では、近現代の中国に現れた3人の人物を取り上げ、その事績とパーソナリティーを手がかりに、大国中国のいまを読み解いていきたいと思います。

【講師】中部大学 歴史地理学科教授 一谷 和郎

【会場】春日井市 東部市民センター 【対象】一般 ※春日井市在住・在勤・在学者優先

【時間】10:00～11:30 【定員】30名 【受講料】750円

お問い合わせ/春日井市文化・生涯学習課 TEL.0568-85-6447

第1回	第2回	第3回
2024 2/13(火)	2024 2/20(火)	2024 2/27(火)

私の格言

「一期一会」

出会い、そしてともに過ごす
時間に全力を傾ける。

思いが強くなりました。多様性あふれるヨーロッパ各国の仲間たちとの本音の議論を通して教えてもらったように思います。

茶道の心得を説いたこの言葉は、映画「フォレストガンプ」のサブタイトルとしても知られています。主人公が数奇な運命に導かれ、素敵な人生を歩んでいくストーリーに、私自身も人生を重ね合わせました。また、人生を振り返ったとき、たくさんの素晴らしい方との出会いや日々の幸せに感謝せずにはいられません。出会いは瞬間で二度きり。だからこそ大事にしたいものですが、年を重ねると、出会いの程度によって、この程度の付き合いだろうと、高を括ってしまいがちです。しかし、人間の可能性は無限大。偶然の出会いがかけがえない存在になることもあるものです。その一方で対にあるのが別れです。急逝や離職など、自分の力ではどうにもできない突然の別れがあります。だからこそ自分ができる出会いを大切に、出会って一緒にいる時間や場に全力を傾けなければならないと思うのです。また、この感情は日本だけにいたなら持ち得なかつたかもしれません。以前、ドイツに滞在していた頃、仲の良い仲間との急な別れを経験し、良い出会いはより一層大切にしなければという

思いが強くなりました。多様性あふれるヨーロッパ各国の仲間たちとの本音の議論を通して教えてもらったように思います。

当社は、エレクトロニクスのソリューションプロバイダーです。お客様の課題解決をトータルにサポートし、最適なソリューションを届けることが使命です。医療分野での知見を自動車の分野へ、あるいはロボット分野の技術を自動車分野へ。こうした異業種間の交流がビジネスを活性化しています。そうした意味では、未来のシステムを作る芽がどこにあるかを常に考えていなければなりません。出会いを大切に、ハードもソフトも技術の新しい芽を感じ取り、お客様と新しいシステムを考えていくことが、課題を乗り越えていく上ではとても重要なことです。社長に就任して10年、仲間と一緒に新しい価値を生み出す力を社内にも育んできました。では、この先の10年はどうするか。目指すは人づくりです。一期一会を大切に、次世代を担う若手を積極的に育てる機会をつくっていききたいと思っています。



東海エレクトロニクス株式会社
代表取締役社長

大倉 慎

大倉 慎(おおくら しん)氏/1972年愛知県名古屋市生まれ。1998年一橋大学経済学部卒業。同年沖電気工業株式会社入社。2003年OKI Electric Europe GmbH出向。2006年東海エレクトロニクス株式会社入社。2010年常務取締役総合企画本部長就任。2011年代表取締役副社長就任。2013年代表取締役社長就任。現在に至る。

Interview

企業のトップが語る人生訓 Vol.16

企業人の格言

私の格言

「継続は力なり」

思い通りにならないことも
続けることで道が開ける。

自然と周りから入り、特に学生時代には何度も耳にした言葉です。継続は大事だと、物事を続けていくことで意味を理解し、自分自身の成長も確認できた言葉でもありました。誰の言葉か調べてみると、明治から昭和を生きた住岡夜晃^{すみおかやこう}という宗教家の文献に、「念願は人格を決定す 継続は力なり」と記されているそうです。また、アメリカのイリノイ州の格言に「Continuity is the Father of Success（継続は成功の父なり）」という似た言葉もあります。いずれにしても遠い昔の言葉ではなく、約100年前の近代化が進む日本で、皆が日常で努力する中で使われ始め、その意味に共感してきたように感じます。

当社は1920年の創業から業務用の調理機器を作り続けてきました。製品は時代によって変わってきましたが、自社で企画・開発・製造・販売・修理までのすべてを自社スタッフによるワンストップ体制で行うことをポリシーとしています。その実現には、非常に長い時間と努力が必要です。特にモノづくりは、技術を蓄積しノウハウの継承を行い、仕事をつないでいくことが大

切です。実際に製品という形でお客様へ提案するには継続がないとできません。1985年、大手チェーンレストランに専用グリルの納入が始まり、取引は順調に拡大していました。その後、2003年に、お客様から生産性の高い機種に代えたいという要望を受け、新しい機種を提案することになりました。結果は不採用。20数年続いた取引がなくなってしまうのです。しかし、私たちは次のチャンスがあると信じて開発を続けました。機能や操作性などに改良を加えて何度か提案の機会を得て、遂に2017年、再び当社の製品を採用いただくのです。まさに継続は力なりを体現した出来事でした。

調理機器の専門メーカーとして100余年続けてきましたが、海外で販売する機会が少なく、海外の売上は全体の数%しかありません。今後はグローバル戦略を立て、海外の売上比率を高めていきたいと思っています。コロナ禍前に取り組んでいた東南アジアを中心とした販売網の整備を再開し、海外市場への進出を進めていきます。

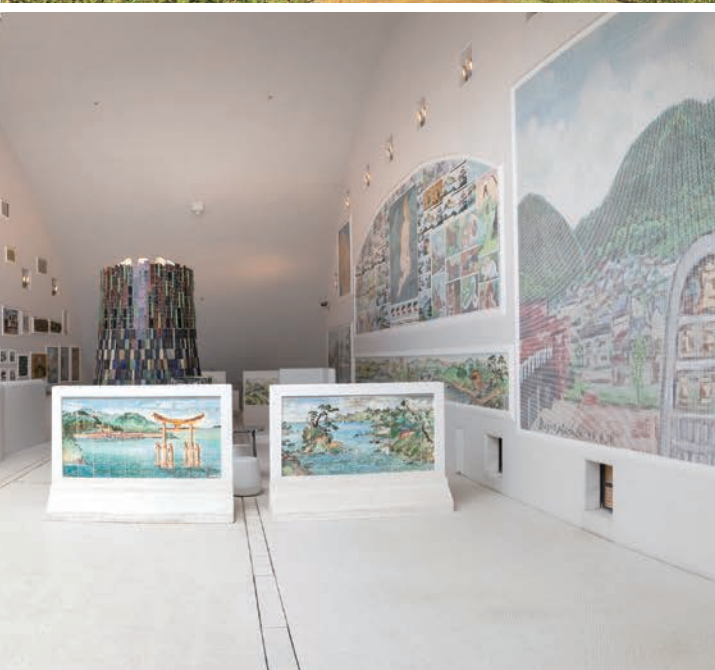


株式会社コメットカトウ
代表取締役会長

加藤 愛一郎

加藤 愛一郎(かとう あいいちろう)氏／1949年愛知県生まれ。1972年慶應義塾大学商学部卒業。1975年米国ルイビル大学大学院修士課程修了。同年株式会社コメットカトウ入社。1978年取締役企画部長就任。1985年常務取締役就任。1994年代表取締役社長就任。2021年代表取締役会長就任。現在に至る。

エレクトロニクスのソリューションプロバイダー「東海エレクトロニクス」。
加熱機器に特化した業務用調理機器の専門メーカー「コメットカトウ」。
お客様の課題や時代が求めるニーズに、それぞれ真剣に向き合ってきた
おふたりの幸友会会員企業の経営者にお話をお聞きました。



SCENE
14
多治見市
モザイクタイル
ミュージアム

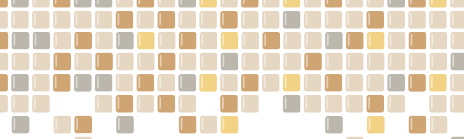
美術館めぐり

色彩豊かで見た目も美しいモザイクタイル。昨今ではDIYに使用するアイテムとしても人気を博しています。施釉磁器モザイクタイル発祥の地にして、全国一の生産量を誇る多治見市笠原町。この地で培われてきたタイルの情報・知識・技術の発信を続けるミュージアムを訪れました。

ユニークなお山の形に見える建物。麓に向かって続く小路。芝生の中をくねくねと下っていくと、ポツンと可愛らしい木の扉が目に入る。「ここが入口？」と、ほんの少しの不安を覚えながらも湧いてくるのはわくわくする気持ち。初めてでもどこか懐かしささえ感じる素朴な雰囲気、童話の主人公にでもなったような気にさせてくれる。デザイン・設計は、世界的に知られる建築史家・藤森照信氏によるもので、自然素材と人工物を一体化させた数ある建築作品の一つだ。受付を済ませた後は、大きなトンネル状の階段を上って最上階の4階へ。自動扉が開くと、最初に目に飛び込んでくるのは、真っ白なタイルで覆われた空間。そして、ワイヤーに色とりどり、形もさまざまなタイルが取り付けられたタイルカーテン。晴れた日には青空とのコントラストが際立ち、曇り空ではタイルの色がより映えて見えるという。屋根にぽつかりと空いた丸い穴は、外と直接つながり、雨も雪も、ときには風で舞い上

がった葉っぱも迎え入れる。しかし、そこは耐水性に優れたタイルの特性で、水に濡れても全く問題はない。展示されているのは、地元を中心に各地から収集されてきたモザイクタイル画や絵タイル、流し台や浴槽の数々。銭湯に通った経験のある中高年にとっては昭和レトロが懐かしく、タイルのある暮らしに馴染みのない若年層にとっては新鮮に映るはずだ。

階下へ降りると、そこはモザイクタイルの製造工程や歴史をたどることができる3階展示室。タイル産業の歩みを記した年表やタイルの見本帳、製造工程で使う道具などを見ることが出来る。その中でも、窯道具の一つ、サヤとも呼ばれる「匣鉢」に注目してみた。タイルの製造工程は、原料となる粘土や石を粉状にしたものを型の中に充填し、プレス機で圧力を加えて固めて成形する。その後、釉薬をかけて窯に入れて焼いていくが、その窯詰めの際に、成形したタイルを並べる皿のような耐火性の容器が「匣鉢」だ。かつては箱型が主流だったが、窯



ばん
タイルを並べてシート張りするための「はり板」

▼ 焼成の際に使用する「匣鉢」



多治見市モザイクタイルミュージアム

〒507-0901 岐阜県多治見市笠原町2082-5

TEL.0572-43-5101

休館日:月曜日(祝日の場合は翌平日)、12月29日～1月3日

※最新情報はホームページでご確認ください。

<https://www.mosaictile-museum.jp/>



2階は産業振興エリアと呼ばれる
シヨールーム。タイルの相談はもちろ
ん、現在、製造・流通しているタイル
を、実際の生活の中でどのように活
用したらいかをシーンごとに分けて
紹介している。さらに1階には、各種
タイル商品をお土産として購入でき
るシヨップと、フォトフレームやコー
スター、小物入れなど、用意されたアイ

の燃焼方式の変化によりススが出に
くくなったこともあり、通気性を良
くするために囲いを取り払い、昭和40
年代には改良型として両面を使用で
きるH型の匣鉢が開発された。こう
して形を工夫したり、ミリ単位で調
整したりすることで、均一な形のタイ
ルの製造を支えてきたという。しか
し、均質なタイルが作れるようになっ
た一方で、昔の少しまばらでゆがんだ
形のタイルの方が、愛着が湧く、可愛
らしいという声もあるようで、トレン
ドや嗜好の変化には難しさがつきも
のだ。また同階にはギャラリーが併設
され、企画展のスペースになっている。
当日は、「工場賛歌 焼成編」という
テーマで、タイルの焼成に焦点をあて
た展示がちょうど行われていた。タイ
ルの色や素材感といった「顔」となる
部分を決定づける焼成のプロセスに
注目した企画展は、2024年1月
まで開催中だ。

企画展のご案内

「工場賛歌 焼成編」

2023年9月9日(土)～2024年1月21日(日)

9時00分～17時00分(入館は16時30分まで)

開館以来3回にわたって「工場賛歌」のタイトルを冠して開催して
きた企画展の第4弾「工場賛歌 焼成編」。原料編(2016
年)、釉薬編(2017年)、成型編(2019年)を経て、タイルの最
終段階「焼成」というプロセスに注目した展覧会です。



テムに自由にタイルを貼って自分好み
に飾り付けることができる体験工房
がある。気軽に楽しめるので、訪れた
記念にぜひ体験してほしい。
さまざまな側面からタイルの魅力
を満喫できるミュージアムでは、展
示を見せるだけでなく、触れたり、作
ったりといった体験型のワークシヨップも
行われている。色と形の無限の組み合
わせが生み出す多彩な表情と変幻自
在な美しさ。そのデザインの可能性を
暮らしに取り入れることができれば、
日常に豊かな彩りを添えてくれるに
違いない。



生理・心理反応を測定して目指す 人が快適に過ごせる環境の実現。

実験とシミュレーションで
快適性の要因を探る。

建築分野の中でも「温熱環境」が専門の横江准教授は、音や光、温度などの目に見えない環境情報を可視化し、省エネルギー性を考慮しながら、人を快適にするための環境や空間について研究しています。手法は、被験者に協力してもらって行う実験室での実験。計測装置を使って被験者の脳波や心拍などの生理反応を測定し、心理反応を収集します。

さらに、その収集したデータを基にさまざまなシミュレーションを実施。VRを使ったり、空気の流れをコンピュータで計算する流体解析(CFD)も行ったりしてシミュレーションしています。「快適性を生み出す要因はさまざま、人は生理・心理反応が複雑に組み合わさって快適と判定していると思いますが、その快適を作り出している法則を導き出したい」と話す横江准教授。現在は、室内環境だけに留まらず、車室内環境でもいかに快適に過

ごせるかを研究中。今後はオフィス内の生産性や作業効率まで研究範囲を広げるなど、その快適性を現実の環境にフィードバックするところまでを目指しています。

人が快適に過ごせる
環境を世の中へ届けたい。

中部大学着任前は、企業の

研究所に勤めていたという横江准教授。企業と大学での研究の大きな違いは、学生と楽しさを共有できる点だと話します。「面白い実験結果が出たときの学生のキラキラした姿を見るときうれしくなります」。また、研究所勤務時と比べると時代や環境の変化も感じているとのこと。「当時は省エネに重きが置かれ、人の快適性は二の次になっていました。近年では、コロナ禍を経てWELL認証が一層注目され、働く人の健康や快適性も重要な要素になりました」。さらにここ数年で気候も大きく変動。高齢者の熱中症予防

のための空調方法を現在研究しているように、高齢者も大きなテーマになっています。計測機器が進化し、高価なものも安価になり、ウェアラブル機器の発達により多くの生体情報を計測しやすくなりました。研究を進める上では追い風の今、「建築は技術の組み合わせ。人にとって良い環境を組み合わせてより良い環境を開発したい」と語る横江准教授。快適性を重要視する時代の潮流に乗り、人がより過ごしやすい環境が生まれることが期待されます。



学生と「楽しく」をモットーに行うゼミの様子。

運動が認知機能に与える影響を 筋機能とBDNFとの関係から探る。



認知機能の向上をもたらす
運動様式とは。

「運動をすると頭が良くなる」とよく言われます。ならばもっと運動しようとも思いたくなりますが、その最適を探ろうと研究しているのが水上准教授です。1990年代以降、運動と脳に関する研究が進展。身体を動かすと脳内でBDNF（脳由来神経栄養因子）が増えて認知機能が向上するという研究成果が多く報告されてきました。以来、

有酸素性運動が効果的と言われる一方、筋トレのようなレジスタントトレーニングが、脳や認知機能に対してどのような影響を及ぼしているのか、また、どういう運動様式が効果的なのか、どれくらいの時間や強度で行えばよいのかなどは共通認識が得られていませんでした。そこで、水上准教授はマウスを使って、回し車に負荷をかけた状態で実験を実施。筋肥大と認知機能の向上が関連しそうだという実験成果を踏まえて、現在は人を対象

に研究中です。CAAC（※）の講義を担当していることから、受講者である高齢者の方の筋力や認知機能を測定し、データを集めています。

※CAAC（中部大学アクティブアゲインカレッジ）：生涯学習と社会貢献などを視野に入れたセカンドライフづくりを支援する教育プログラム。

あらゆる世代が気軽に
運動に触れられる社会を。

近年、高齢者のフレイルが注目を集めています。そうした社会的な問題を解決すべく、水上准教授が検討しているのが、フレイル予防につながる包括的な運動プログラムの構築です。フレイルを構成している要因の一つであるサルコペニアや認知症に対して、運動でアプローチができないか研究を進めています。認知機能は、高齢者や学生に協力してもらいストループテストで検査。血中のタンパク質濃度も測定しています。「プログラムの実践によってある程度の機能向上を確認できますが、客観的な指標で裏付けが取れるとう

れしい」と話します。また、水上准教授は、高齢者だけでなく子どもの調査も実施。ある自治体と一緒に、こども園の子どもたちの体力と生活習慣の関係、保護者の生活習慣も含めて調べています。そこから日々感じることもあると語る水上准教授。「日本では、公園でボール遊びができなかったり、大人になるとお金を払わないと運動ができなかったりします」と運動を取り巻く環境を憂えています。身体を動かして健康でいられるよう日常的にどこでも運動に親しめる社会の実現が望まれます。



CAACの授業の様子。学生も運動指導スタッフとして参加。



『血液の病気』ってどうなんですか？

生命健康科学部 生命医科学科 教授 やまもと ゆきや 山本 幸也

血液の病気は高脂血症、糖尿病、高血圧といった生活習慣病と比べて頻度が少ないことから、あまり一般的には良く知られていないと思います。今回は、血液専門医として25年以上の経験を重ねながら、お話させていただきます。

血液の病気でも最も頻度の高い症状はいわゆる『貧血』症状です。一般的には立ちくらみがするとか、階段などを登ると胸がやや苦しくなるなどの訴えです。このような場合、近所の内科クリニックでは、まず診察時に結膜の色を見られます。ここで明らかに血の気の少ない色調ですと重症貧血が疑われます。しかし、このような患者さんは稀なので、次に採血を指示されます。そこから出てくるデータは短時間に得られ、多くの情報を含みます。

ところで、立ちくらみはどのような時に起こるのでしょうか？

か。私の場合、あまり飲めないのですが甘口ワインを飲みすぎてしまつて、立ち上がった時に起こります。これはアルコールの代謝産物が血管を拡張するためだと言われます。また、迷走神経が過剰に働くと同様に血管を拡張して血圧が下がります。私が医学生だった時、実習として学生同士で動脈採血を取り合うというものがありました。動脈で一番取りやすいのは鼠径部ですが、採血が初めての学生がゆつくりと何度も何度も自分の鼠径部を刺すのですぐに気分が悪くなりました。飲み過ぎでの気分不良が一気に押し寄せてくるようなもので、迷走神経反射によるものと考えます。

血流や血圧の維持が意識の覚醒状態に重要であるのですが、血管内で運搬されている物質で最も重要なものが酸素と二酸化炭素です。これらは常温では気体として血漿中に溶け

込んでいるわけですが、酸素の量はこれだけでは体に十分ではありません。そこでヘモグロビンが登場します。ヘモグロビンは1分子当たり4つの酸素分子を結合する能力があり、ヘモグロビン1gには酸素1.39mlが結合できます。平均的な成人の血液量を5リットルとすると約750gのヘモグロビンが存在していますので、約1リットルの酸素がヘモグロビンで運搬されることとなります。1リットルの酸素供給を左右するわけですから、貧血の患者さんデータの中では、ヘモグロビンが最も重要視されるのです。

それではヘモグロビンとは何なのでしょう。この分子はヘムとグロビンと言われる部分の複合体で、このヘムの中には鉄分子が含まれます。ヘモグロビンは主に赤血球内に多量に含まれています。通常、成熟赤血球は核を含まないために、ヘモグロビンの大



部分は骨髄内にある赤芽球内で合成されています。同時に毎日約4万個の赤芽球を作る必要があります、DNA複製も非常に高い活動が必要とされます。この状況は白血球や血小板にも当てはまります。

造血細胞は非常に沢山の細胞を常時、作る必要があるた

め、多くの材料を必要とします。鉄はヘモグロビンの構成元素であり、鉄の欠乏はヘモグロビン量の低下を引き起こして鉄欠乏性貧血になります。細胞増殖にはDNA複製が必要であり、シアノコバラミン(ビタミンB12)の働きが十分でないとDNAの合成が障害されます。その結果、造血細胞の産生が減少します。鉄同様にシアノコバラミンも体内では合成できない分子であり、外界から吸収する必要がありますが、胃の壁細胞から分泌される内因子がないとシアノコバラミンの吸収不全が起きます。造血細胞は骨髄にある幹細胞からの分化と増殖によって維持されているため、シアノコバラミン不足などによるDNA複製障害は赤血球だけでなく血小板や白血球の減少を伴うこともしばしば見られます。臨床でよくあるケースは、胃全摘の手術後5〜7年後く

らいに発症する貧血です。

貧血を訴える患者さんが来ると、以上のことを想起しながら、オーダーした採血データを眺めます。そこで赤血球1個あたりの体積が小さければ鉄欠乏性、大きければシアノコバラミン欠乏性貧血を疑い、体内の鉄またはシアノコバラミンの濃度を測定します。経験的にはこの2つのケースで半数くらいの貧血患者さんの診断が可能となります。

その後の治療はどうなっているのでしょうか。材料不足ですから、足りないものを補給するだけです。鉄欠乏であれば、鉄剤の内服または注射薬が処方されます。内服ができる場合はクエン酸第一鉄ナトリウムなどが長年用いられてきましたが、吐き気の副作用がよく見られるのがネックでした。最近はリオナという商品名でより吐き気の副作用が低い内服薬も手に入

りますので、もし鉄剤の吐き気でお困りの方がいらっしゃいましたら主治医にご相談ください。シアノコバラミン欠乏の場合は消化管吸収不全があるベースにあるために、注射剤での投与が基本になります。このため、薬局で売っているようなサプリメントの摂取では効果不足となると思われます。

このような貧血症の場合は診断、治療は比較的シンプルであるケースが多いので街の開業医さんが直接対応してくれることも多いと思います。その一方で、これに当てはまらないケースも同じくらいあります。このような場合には血液専門医へ紹介されることとなります。その診断は良性から悪性のものまで多種多様なケースがありますので、紹介医の先生の顔を良く観察してみるのも一つのヒントとなるかもしれません。

今こそリーダーに 求められる「聞く技術」

新型コロナウイルス危機による社会の変化は、若い世代の心理に大きな影響を与えました。悩みを抱える若手社員に、企業はどのように向き合えばよいのでしょうか。学生相談室の室長でありカウンセラーの佐藤枝里教授に、現代のリーダーに求められる対人スキルについてお聞きしました。



今回お話を伺った方

中部大学
学生相談室長

佐藤 枝里 さとう えり カウンセラー・教授

国際基督教大学、米国南部ウェズリアン・カレッジを経て国際基督教大学大学院博士課程前期修了。2008年のリーマンショック直後に中部大学の学生相談室専任カウンセラーに着任。1対1の個別面接を基軸としつつ予防的心理教育の出前授業や大学教職員対象の研修活動を通して若者の心理的成長支援を行っている。



「コロナの渦中に
大学進学した学生も、
もうすぐ社会人です。」

2020年4月に発令された緊急事態宣言以降の外出さえままならない期間に、大学に進学、在籍した学生たちは、コロナ禍さえなければ得られていたはずの学習機会や挑戦の場を奪われ、大きな失望感を抱いています。成長の機会が与えられなかったことを、自分の責任のように感じているのです。人が長い時間をかけて積み上げる知識やスキルなどのことを「人的資本」と言いますが、世界銀行の総裁は、このパンデミック期に25歳未満だった子どもや若者が、人的資本の「失われた世代」になりかねないと警鐘を鳴らしています(※)。

一方で、この世代はちょうど「Z世代」や「デジタルネイティブ」と呼ばれている層でもあります。デジタル機器を通して遠隔授業などの教育環境の変化に、たくましく適応してきました。情報リテラシーが高く、ダイバーシティを体感的に理解しており、社会貢献意識が強いという特徴があると言われています。彼らの能力がこれから

社会でうまく開花するように、私たち先輩世代がサポートして、成長に寄与していくことが求められています。

※2023年2月16日付 THE WORLD BANK
プレスリリースより

「悩める若い世代に、
企業はどのように接したら
よいでしょうか。」

組織やチームを率いるリーダーは、いつの時代も「若い世代が何を考えているのか、わからない」という悩みを抱えておられると思います。近年は、リモートワークの導入によって、社員同士のコミュニケーションが不足しがちです。たとえば、部下がメールで「もう仕事を続けられません」と送ってきた場合と、髪の毛はボサボサ、頬には涙の跡があつて、よれよれの姿で悩んでいる姿を目の当たりにした時とでは、情報量が全然違いますよね。デジタルを介したコミュニケーションでは、より相手の気持ちを慮る想像力が求められます。そこで大切なのが、「共感」です。相談を受けると、私たちは「何かしてあげなくてはいけない」と、解決に導きたくなります。でも、そこはぐっと自分を抑えて話を聞き、相手の気持ちに

寄り添う、共感に徹してほしいと思います。きちんと時間をつくって耳を傾ければ、相手は「自分は見捨てられていない」と感じて安心します。話すことで混乱がおさまって考えが整理され、

自分自身で気づきを得られるかもしれません。だからこそ、聞く側には「聞く技術」が必要なのです。漠然とではなく、「本人はどうしたいのか」「そのためには何が必要なのか」を意識して聞きましょう。間違いを指摘したり、説得したりすることなく、あくまでも相手が思っていることを言語化するお手伝いをします。「悩みを打ち明けてくれて、ありがとう」という気持ちがあれば、きっと伝わるはずですよ。

「聞く耳」を持って、
組織を引っ張っていく
上司の存在が必要ですね。

営業成績は優秀でも部下の気持ちに寄り添えない上司も、企業にとっては大切な人材です。いくら社員同士が仲良しでも、儲からなければ企業は存続できません。だからこそ、経営者には、環境を整える手立てを考えてほしいと思います。必要なのは、みんなが気持ちを一つにできる目標で

す。企業にとっては「社是」がそれに当たるでしょう。

近年は、理想とされるリーダーの姿が変わってきています。漫画『ONE PIECE』が大ヒットしている理由の一つは、仲間たち一人ひとりの個性を大事にしながらか所を引き出していく、理想的なリーダー像を描いているからではないでしょうか。「サバントリーダー」の好例だと思います。カリスマ的な牽引力で引っ張っていくのではなく、社員が目標を達成するためにサポートできるのが、サバントリーダーです。自分もガンガン頑張りが、「こうして仕事ができるのは君たちのおかげだよ」と、感謝の言葉を社員にかけてあげられる魅力的な経営者がいる会社なら、Z世代の若者たちも自分の身を置いて成長していきたいと思うことでしょう。人生の大切な時間を、素敵なモデルのいる場所で過ごしたいという気持ちは誰でも同じです。

リーダーにこそ意識の
求められるのですね。

人の上に立つ人物は、常に選択や決断を下さなければならぬ厳しい立場にあります。そんなリーダーの助け

になるのは、歴史の力だと私は考えます。コロナ禍で中部大学が授業をオンラインに切り替えた頃のことです。大学の方針として、学生相談室は継続して相談を受け付けることになりました。そのタイミングで、とある卒業生から学生相談室宛に連絡がありました。内容は、「自分たちは大学生活を謳歌し、困った時には友人や先生に相談ができた。自宅で勉強しなくてはならない今の学生はどんなに心細いことだろう。カウンセラーの皆さん、彼らのサポートをお願いします」という激励です。もう一人、別の卒業生からも同

様のメッセージが寄せられました。本学が築いてきた歴史の重みを感じるエピソードです。社会に巣立っていった先輩たちが、後輩の状況を思いやり、道を拓いてあげようとする力は、歴史なくして生まれません。

私たち人類は、過去に何度もパンデミックを乗り越えてサバイバルしてきました。いつの時代も先人の築いた道が示されていたからです。対人スキルに関する名著であるこの一冊も、企業の皆様がコミュニケーションのあり方を考える一助になれば幸いです。



Book Review

佐藤枝里先生の 私の一冊

「プロカウンセラーの共感の技術」

杉原保史 著 創元社

本書は、「うちの上司に読ませたい」「うちの部下にも読ませたい」と読み継がれ、45万部を売り上げた『プロカウンセラーの聞く技術』に続く、京都大学学生総合支援機構教授の体験的知恵が詰まった1冊です。どのような悩みであっても、それが語られるとき、そこで求められているのは相手からの「共感」だと著者は言います。人間関係を深めていくためにも、個人の生きがいを高めていくためにも、ひいては前向きで健康的な組織や社会を築いていくためにもとても重要だと指摘される、対人関係スキルの基本、「共感」。ストーリーを追うことで体験的にスキルをイメージできる『マンガで読み解くプロカウンセラーの共感の技術』もお勧めです。



オオサキメディカル株式会社
生産本部 生産技術開発室 課長
やまよし ゆうき

山吉 裕基さん

中部大学 工学部 機械工学科
2012年度卒業



▲中日本物流センター



▲設備設計の様子

File
01

オオサキメディカル株式会社

<https://www.osakimedical.co.jp/>



▲本社社屋

【住所】〒452-0812 愛知県名古屋市区玉池町203番地

【電話】052-501-2221(代表)

【代表取締役社長】大崎 将男 【創業】1936年3月

事業内容

医療材料(医薬品、医療機器、医薬部外品、化粧品)、看護・介護製品、産科・婦人科製品の製造販売

圧倒的な創意工夫で
独自性の高い商品を提供。

人々の健康生活に貢献する医療材料メーカーの当社は、圧倒的な創意工夫で、医療・介護を支え、暮らしを守ることが使命です。医療機関で使用される医療用ガーゼや医療用脱脂綿といった衛生材料を中心に、産科・婦人科製品や看護・介護製品を製造販売しています。2022年には、岐阜県可児市に「中日本物流センター」を新設し、有事の際にも物流を止めないBCP対策を強化。同敷地建物内には可児工場を併設し、感染症のパンデミックが起ころうとも医療従事者の皆様が困らないよう医療材料の安定供給を目指しています。しかし、まだ国内へのサービスが中心。ゆくゆくは世界中の人々に私たちの商品を使っていただき良かったと思ってもらえるようになることが目標です。そのためにもお客様の満足を第一に考え、オリジナルティ溢れるモノづくりに挑戦していく。そんな夢を持ち情熱を傾けて創った商品を皆様に喜んでいただけたらこれほど素晴らしいことはありません。

創り出す喜びと
やり遂げる辛さの間で。

私は現在、生産技術開発室に所属し、設備の設計から組立、調整までを行っています。部署名に「開発」が入っているように、新しいことを切り拓いていくのが開発室の仕事。決まった答えがなく、世の中に無いものを創り、創っては失敗してを繰り返しながらゴールに向かっていく仕事です。だからこそ完成したときは本当にうれしいですが、それまでは正直辛いです(笑)。口腔ケアの製品をつくる設備を創ったときも心が折れそうな瞬間が何度もありました。この仕事には最後までやり切るという意志の強さが大切です。ここには、本気のやる気があれば応えてくれる先輩がいます。私が時間をかけないと直せないことをサラッと直してしまふ。そんなレベルの違いを目の前で見せつけられれば悔しさも溢れますが、逆に言えばその姿は憧れであり、近づくべき存在でもあります。入社当時から目標でもあります。設計から調整まで一貫通貫の技術を身につけることに終わりはありません。

会員企業の魅力とともに、中部大学や併設校の卒業生を紹介する「幸友会会員企業を訪ねて」。
現在活躍中のOB・OGに、会社の特徴とご自身の仕事への想いを語っていただきました。



株式会社大西熱学 中部支店
総務部

はしもと ゆうと
橋本 悠人さん

中部大学 経営情報学部 経営会計学科
2017年度卒業



▲小牧事業所内観



▲施工設備イメージ図

世界発展に貢献しています。

環境を自在に操る技術で
世界の発展に貢献。

あらゆる気象条件を再現する「環境試験装置」、高い清浄度を実現する「クリーンルーム」、熱量を測定する装置「カロリーメータ」、快適性を実現する「一般空調」、これら4つが当社の主要事業領域です。お客様がものづくりをする上で必要な「実験・検証」をするための特殊な設備のご提案から納入後のメンテナンスまでを行っています。また、「冷凍空調の技術をもつて、世界の産業発展に寄与する」を企業理念としている当社は、お客様のご要望と真摯に向き合い、付加価値の高い製品の納入とサービスの提供が使命。特に社会的要請が高い「省エネ」「新冷媒・自然冷媒」「高精度試験設備」については、最先端の技術力で納入を推進しています。当社の設備は、次世代のエネルギーや医療、環境問題の解決など、世界を変える技術を支えています。最新の技術を追求し、常に最先端の設備を提供するだけでなく、社員一人ひとりが誇りと責任を持って設備を守り、世界の発展に貢献しています。

File
02

株式会社大西熱学

<https://www.ohnishi.co.jp/>



©ToLoLo studio

▲2023年7月に建替竣工した小牧事業所（豊山町）

【本社住所】〒130-0021 東京都墨田区緑一丁目19番9号

【電話】03-5625-0024（代表）

【代表取締役社長】大西 康仁 【設立】1947年3月

事業内容

各種環境試験室、各種カロリーメータ、無響室、防音室、空調調和装置、クリーンルーム設備、バイオ関連装置、除湿乾燥装置、冷暖房・給排水衛生設備、各種恒温恒湿槽、冷凍冷蔵装置、超低温装置、空調関係機器等、以上に関する諸装置の設計、製作、工事の請負、販売、サービス業務等一切の関連事業。

幅広い総務業務を担当。
採用した人材の活躍に喜び。

私は総務部に所属し、採用業務をはじめ、社内報の作成、システムの運用や保守といった社内インフラ業務や経理などを幅広く担当しています。これらの業務を通して会社全体の業務を把握し、社内外への情報発信や業務の効率化に貢献しています。中でも、採用業務では説明会の運営や応募者への対応などを担当。そのため、入社前に関わった学生が入社していただけたときや、新入社員がその後活躍している話を聞くと誇らしい気持ちになります。入社を後押しして良かったなと思いますし、長く勤めてもらえればさらにうれしく思います。学生にいかに関心を持ってもうか、会社の魅力をいかに打ち出していくか、説明の仕方や熱の入れ方などが応募者を集めるカギ。この先も今以上に当社の魅力を幅広い方に伝えて多くの採用につなげていきたいと思っています。また、総務業務全般についても、仕事を任せてもらえるよう、業務を引っ張っていけるようもっと知識を身につけていきます。



清田産業株式会社
原料三部 営業2課 課長代理
いしかわ ひろき

石川 裕基さん

中部大学 応用生物学部 食品栄養科学科
2009年度卒業



◀ 試作風景



▲ 当社オリジナル商品も
開発・製造・販売しています。

サポートします。

開発・製造・販売しています。

以外あるいは今後食品産業に参入をお考えの企業様が食品を開発する際のご要望にお応えしています。食品の開発には法令はもちろん、原料の探索・選定、流通面など検討事項は膨大です。あらゆる角度から、当社が豊富な経験と研究開発の実績で培ってきたノウハウで

File
03

清田産業株式会社

<https://www.kiyota-s.com/>



▲ 本社工場

【住 所】〒451-0044 愛知県名古屋市中区菊井2-11-25

【電 話】052-571-5326(代表)

【代表取締役社長】吉田 弘幸 【創 業】1932年11月

事業内容

多様な食品原材料・食品添加物を組み合わせて製品開発の課題解決をサポートする食品コンサルティング・食品原材料の販売／商品アイデアから試作品の製作、原材料の調達、製造委託先の紹介など製品化支援・開発支援／素材の研究・開発／食品・原材料の輸入

長年の経験と実績で 食品開発をサポート。

食品原材料の専門商社の当社

社は、お客様である食品メーカーが、商品を製造する中での課題に、「食品の原料」で解決に導く企業です。素材の微妙な配合によって、味、香り、食感などが大きく変わる食品。食品メーカー様が目指すおいしさや品質を実現する上での

困りごとをお伺いして、約1万種ある取り扱い原料を最大限に生かしてご提案できることが当社の強みです。開発室も整備していますので、実際に試作品を作り、お客様の課題に合わせて適切な原料を提供

できます。また、この開発機能を活かして昨年から新たに「製品化支援OEM」と「食品開発支援サービス」を始めました。食品業界

以外あるいは今後食品産業に参入をお考えの企業様が食品を開発する際のご要望にお応えしています。食品の開発には法令はもちろん、原料の探索・選定、流通面など

検討事項は膨大です。あらゆる角度から、当社が豊富な経験と研究開発の実績で培ってきたノウハウで

信頼関係を大切に さらなる市場拡大を。

私は入社以来、営業職としてお

お客様のさまざまな課題を伺ってきました。営業の魅力は、困っていたお客様が課題解決によって喜ぶ姿を見られること。また、採用いただいた原料を使った商品がコンビニ等の売り場に並ぶ様子を見たり、その商品がヒットすれば喜びもひとしおです。困りごとを話してもら

うことが仕事の出発点ですから、最も大切なのは信頼関係。私が担当している北海道エリアのお客様は、素材を大切にされ、こだわりの強さも感じますが、そうした思い

までも聞かせていただけることはとても刺激になります。コロナ禍を経て、遠距離でもWEBで対応が可能になりましたが、やはり画面越しではなく、目の前で試作品を

食すお客様の反応を間近で感じられることは、課題解決に近づくだけでなく営業の醍醐味です。今後

も課題解決を通じて、お客様とより強い信頼関係を築くことが目標です。この掲載をきっかけに当社に興味を持った企業様よりお問い合わせ

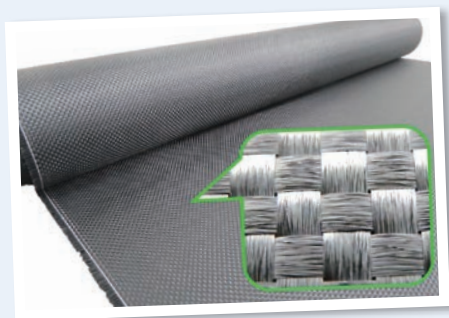
いただけましたら幸いです。



株式会社槌屋
技術開発本部 技術革新センター 課長補佐
よこい たかし

横井 誉さん

中部大学 工学部 電子工学科
2007年度卒業



▲カーボン調織物



▲厚物加飾シート

「槌屋」の「槌」は、打ち出の小槌に由来するように、次々と新しいモノを創り出す当社。自動車、住宅、電気電子・OA機器など、さまざまな業界のモノづくりを支えています。最大の強みは、「メーカー」、「商社」、「研究開発」の3つの機能を持ち合わせていること。自動車部品二次サプライヤーとしての高い技術力に加え、化学製品を中心に取り扱う商社機能。また、営業力を生かしてヒアリングしたお客様のニーズに対して、研究開発部門で製品をカスタマイズして評価を実施。製品を組み合わせる新たな使い方を提案したり、既成の商品にさらなる付加価値を追求したりするなどして、お客様が求める商品をお客様と一緒に関り出しています。最近では、スマートファクトリーに向けたAIを活用したソフトウェア開発や機械設計、電子回路設計などにも注力。宇宙・航空分野など新たな分野へも挑戦を続け、お客様の満足を広げるべく、より幅広くビジネスを拡大しています。

File
04

株式会社槌屋

<https://www.tsuchiya-group.co.jp/>



▲研究開発センター（知立市）

【本社住所】〒460-8330 愛知県名古屋市中区上前津二丁目9番29号

【電話】052-331-5451（代表）

【取締役社長】大原 勉一 【創業】1950年12月

事業内容

化成品等の開発、製造および販売（電気電子材料及び部品、自動車外装、内装品、印刷製品、工業用テープ類、ラベル、塗料、セラミック製品、合成樹脂、接着剤、自動車用化学製品、繊維製品、磁気製品等）

メーカー・商社・研究開発の
3つの機能が最大の強み。

仕事は現地現物を重視。
管理職として後進の育成も。

私は、「研究開発センター」で働いています。大学や研究機関等との連携による「先行開発」や「新事業の創成」、グループ工場に関わる「製品開発」や「生産技術開発」、商社製品と工場製品に対する「技術支援」など、槌屋グループ全体の中核を担うセンターです。中でも私が携わっている業務が、カーボン調織物の開発。織物を工場で安定して生産するための方法や不具合が起った際の対策を検討しています。樹脂繊維を使用し、低コストでカーボン繊維の織柄を再現した製品です。しかし、今年の3月までは自動車の加飾フィルムの開発・評価を行っていました。異動に戸惑いもありましたが、異なる分野でも押さえるポイントは似ている部分も。足りない知識を補いながら、常に「現地現物」を重視して仕事に取り組んでいます。また、同僚とコミュニケーションを昇格。後進へ伝える難しさはありますが、しっかりとコミュニケーションを取りながらマネジメントについても学んでいます。



トヨタL&F中部株式会社
北名古屋営業所 販売課

にゅうば あかね
入場 茜さん

中部大学 現代教育学部 児童教育学科
2015年度卒業



▲ロジスティクス製品



▲フォークリフト

当社は、(株)豊田自動織機がフォークリフトの生産を開始し1960年に設立されたトヨタ初の産業車両専門販売店です。現在は、愛知・岐阜・三重の東海3県下で、産業車両、物流システム、周辺機器の販売、レンタル・リース事業を展開。ハード・ソフト・アフターメンテナンスの3つを強みとして、多彩な製品群でお客様の省力化、物流の合理化を総合的にお手伝いしています。そのビジネス活動の根幹にあるのが、「現場第一主義」。いかにしてお客様のニーズにお応えするかを考え、お客様のお困りごとに寄り添ったソリューションと最善のサービスをご提供しています。また、2020年には、「白金オフィス」をリニューアル。お客様の物流現場をリアルに再現して、現状の課題や機器導入のイメージを実感していただける体験型ショールームを開設しました。さらに近年では、お客様のSDGsやカーボンニュートラルに向けた取り組みも活性化していることから、そうした活動推進をサポートしています。

私は営業職としてフォークリフトの販売をメインに行っています。お客様の工場へ伺う機会が多く、物流のお困りごとを一緒に考えて考え解決法を提案しています。営業は販売して終わりではなく、ご購入後からが真のスタートだと思っています。長くご使用いただくからこそアフターメンテナンスが重要であり、整備職と連携を図りながら対応しています。そのため、営業としての喜び・根拠を教えていただいたのもお客様です。入社して間もない頃、売りたい気持ちで先行し、お客様が要望する情報が提供できずにご指摘があり、寄り添う気持ちが大切だと気づきました。それを生かし、今ではお客様が求めているタイミングでなくても「入場さん」が言うなら考えようかな」という言葉を頂くことが多くなってきました。現在5人の後輩ができました。目標達成をあきらめない、自分に負けない気持ちを大切にしながら、自身の成績だけでなく後輩へのフォローもしつつ共に成長してゆきたいと思っています。

File
05

トヨタL&F中部株式会社

<https://www.toyota-lf-chubu.co.jp/>



▲白金オフィス(昭和区白金)

【本社住所】〒466-8502 名古屋市昭和区高辻町6-8

【電話】052-882-6411(代表)

【代表取締役社長】長谷 武 【設立】1960年8月

事業内容

トヨタの産業車両(フォークリフト・ショベル・トーイング等)、物流システム、周辺・環境機器の販売とアフターフォロー、産業車両のレンタル・リース、保険業務

お客様の利益を第一に
最適な物流を提案。

後輩をフォローしながら
自身のステップアップも。

私は営業職としてフォークリフトの販売をメインに行っています。お客様の工場へ伺う機会が多く、物流のお困りごとを一緒に考えて考え解決法を提案しています。営業は販売して終わりではなく、ご購入後からが真のスタートだと思っています。長くご使用いただくからこそアフターメンテナンスが重要であり、整備職と連携を図りながら対応しています。そのため、営業としての喜び・根拠を教えていただいたのもお客様です。入社して間もない頃、売りたい気持ちで先行し、お客様が要望する情報が提供できずにご指摘があり、寄り添う気持ちが大切だと気づきました。それを生かし、今ではお客様が求めているタイミングでなくても「入場さん」が言うなら考えようかな」という言葉を頂くことが多くなってきました。現在5人の後輩ができました。目標達成をあきらめない、自分に負けない気持ちを大切にしながら、自身の成績だけでなく後輩へのフォローもしつつ共に成長してゆきたいと思っています。



株式会社パロマ
いとう なおき
伊藤 尚紀さん
中部大学 工学部 機械工学科
2022年度卒業



◀展示スペース
(2F)



中部大学第一高等
学校男子バスケット
ボール部のユニフォー
ムスポンサー企業に
なりました。



お客さまの声に耳を傾けた製品づくりを第一に。
ガス機器の専門メーカーである当社は、2022年、過去最高の売上高を達成しました。その理由の一つが内製率の高さです。コロナ禍の影響により給湯器の供給不足が社会問題になった時期がありましたが、当社では、部品一つひとつを内製化することで例年より多くの商品を出荷。社会のニーズに柔軟に対応していくという使命を全うすることができました。また同年には、清洲工場の敷地内に建つ「中部研修センター」をリニューアル。ガス器具をお使いいただく方のみならず、販売、施工、メンテナンスをする方々が、実際の機器に触れる体験を通じて当社商品への理解を深めることができる場になっていきます。全国8カ所に展開された研修センターは今後も拡充予定で、商品知識や販売力、技術力のさらなる向上を目指す場として、より多く活用していただく方針です。当社は、これまでも大切にしてきたお客さまの声に耳を傾けた製品づくりをこれからも第一に考えていきます。

若い感性を生かして会社で貢献していきたい。
私は現在、新入社員として中部研修センターで研修中です。就活時には設計やモノづくりに携わりたいという思いからメーカーを志望。中でもお客さまの日々の豊かさに深く関わることができ、B to C企業の当社を選びました。研修の業務では大学で身につけたCADのスキルをスムーズに生かすことができました。その一方で、機械工学科時代に学ぶ機会が少なかったプログラミングに携わること、その楽しさから、希望する部署に迷いが生まれてしまいました。しかし、12月の配属面談では卒業学科に捉わることなく、研修で体験した仕事内容から決めるつもりです。昨今は、多様性が重視される時代、今後はモノに対するニーズも変化していくと感じています。そうしたときに若い感性を一つの武器としてモノづくりに携わりたいですし、身につけたスキルで会社に貢献していきたいです。そして数年後には自らが引継ぎついでに立場に立てるよう成長できたらと思っています。

File
06

株式会社パロマ

<https://www.paloma.co.jp/>



▲中部研修センター(清須市)

【本社住所】〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町6番23号

【電話】052- 824-5111(代表)

【代表取締役会長兼社長】小林 弘明 【創業】1911年2月

事業内容

【ガス機器製造販売】

ガス給湯器、ガスふろ給湯器、ガス給湯暖房器、ガスビルトインコンロ、ガステーブルコンロ、ガス湯沸器、ガス炊飯器、ガス焼物器、工業用・商業用ガス機器、その他

【エアコン製造販売】

キャリア形成支援の現場から見た インターンシップを巡る動向。

取材日…2023年10月19日 話し手…中部大学キャリア支援課長 佐久間 陽子氏

今年度も大学新卒者の求人数は増加しており、学生にとっては就職活動を優位に進められる状況が続いています。キャリア形成支援の視点においては、インターンシップのあり方が再定義されたことに注目が集まっています。採用・就職の現場には、どのような影響を与えているのでしょうか。キャリア支援課にお話を伺いました。



■2022年度就職状況(3月卒業生)

2023年3月31日現在

中部大学	学科	卒業生数 (人)	就職内定者 (人)	幸友会会員法人への就職		
				法人数 (法人)※	人数 (人)	会員法人への 就職率(%)
工学部	機械工学科	127	120	36	49	40.8
	電気システム工学科	1	1	0	0	0.0
	電子情報工学科	5	3	3	3	100.0
	都市建設工学科	74	72	16	23	31.9
	建築学科	89	79	11	13	16.5
	応用化学科	71	48	7	9	18.8
	情報工学科	86	66	16	20	30.3
	ロボット理工学科	66	54	20	22	40.7
	電気電子システム工学科	149	125	36	59	47.2
	宇宙航空理工学科	67	52	20	29	55.8
経営情報学部	経営情報学科	1	1	0	0	0.0
	経営総合学科	286	264	43	51	19.3
国際関係学部	国際関係学科	1	1	0	0	0.0
	国際学科	115	97	6	6	6.2
人文学部	日本語日本文学科	70	63	10	10	15.9
	英語英米文化学科	65	54	4	5	9.3
	コミュニケーション学科	68	65	7	7	10.8
	心理学科	79	71	6	6	8.5
	歴史地理学科	79	70	10	10	14.3
応用生物学部	応用生物化学科	109	84	12	15	17.9
	環境生物科学科	100	79	7	7	8.9
	食品栄養科学科	114	96	6	7	7.3
生命健康科学部	生命医科学科	55	42	0	0	0.0
	保健看護学科	89	87	1	1	1.1
	理学療法学科	40	39	2	2	5.1
	作業療法学科	27	24	2	4	16.7
	臨床工学科	42	32	0	0	0.0
	スポーツ保健医療学科	78	74	6	10	13.5
現代教育学部	幼児教育学科	70	69	5	9	13.0
	現代教育学科	76	70	5	5	7.1
合 計		2,299	2,002	297	382	19.1

※のべ数

	学科	卒業生数 (人)	就職内定者 (人)	幸友会会員法人への就職		
				法人数 (法人)	人数 (人)	会員法人への 就職率(%)
中部大学第一高等学校	普通科	397	22	5	5	7.1
	機械電気システム科	80	48			
	合 計	477	70	5	5	7.1
中部大学春日丘高等学校	普通科	548	1	0	0	0.0

「1day仕事体験」の呼称が「オープン・カンパニー」に。

昨年度に引き続き、今年度においても企業の採用意欲は高く、就職戦線は学生にとって有利な状況で進みました。内定獲得は昨年度より早めの進行で、特に文系学部において学生が例年より早いペースで内々定を得る結果となりました。早期化が加速する原因の一つに、少子化による労働人口の減少が考えられます。今のうちに優秀な人材をできる限り確保しておきたいという意識が、企業間の競争を生んでいるのではないのでしょうか。そのような状況下で、2025年3月に卒業修了する学生が、2023年度に参加するインターシップからルールが変更になりました。すでにご確認済みかもしれませんが、以下に紹介いたします。

文部科学省、厚生労働省、経済産業省の3省合意によって、これまでインターシップと称されてきたキャリア形成支援活動が、大きく4つに類型化されました(下図参照)。

昨年度まで、1day仕事体験等として開催されてきた企業等によるイベント・説明会は、「オープン・カンパニー【タイプ1】」に、また、大学が授業として、あるいは、企業がCSRとして

■学生のキャリア形成支援活動の4類型

「インターシップ」と称さない (就業体験を必須としない)	
タイプ1 オープン・カンパニー	タイプ2 キャリア教育
「インターシップ」と称して実施 (就業体験が必須)	
タイプ3 汎用的能力・専門活用型 インターシップ	タイプ4 高度専門型 インターシップ

実施する教育プログラムは、「キャリア教育【タイプ2】」が正式名称になりました。一方、「インターシップ【タイプ3】【タイプ4】」と称するには、就業体験の実施が必須に。さらに、「参加期間が5日以上」「期間の半分を超える日数を就業体験に充てる」「大学3年生以降の長期休暇に実施される」等の条件を満たして実施される場合に限り、インターシップによって得た学生の情報を3月以降に採用選考に活用することが可能です。しかし、インターシップはキャリア形成支援の一環であって就職・採用活動ではないので、企業の皆様、大学関係者、学生がこの取り組みの趣旨を正しく理解することが重要であると考えます。

企業とのマッチングに欠かせない学生の「キャリア形成」にご協力を。

一定の条件を満たしたインターシップで、企業が得た学生の情報が採用選考活動に活用できるようになったことにより、大手企業を中心にインターシップ強化の動きが見られます。そこで懸念されるのが、インターシップが早期選考窓口へ化し、採用競争が激化することで起きる、企業と学生間のミスマッチです。

ご存じの通り、インターシップは学生のキャリア形成を目的とした就業体験です。学生にとっては自己理解や職業観を育む場であり、企業においては組織の活性化やイノベーションが期待される機会になります。その先に、お互いが満足できる採用・就職が実現するのではないのでしょうか。

中部大学では、3年生を対象に「インターシップ科目」を設置しています。ビジネスマナーなどの必要な知識を習得できる事前研修を受講した学生が、夏季休暇中にインターシップに参加する形式の正規科目であり、単位も取得できます(一部の学部例外があります)。インターシップ研修生受入企業には、一定期間の就業体験をご用意いただくことや就業時間の取り決

め、オンラインでの実施は対象外であることなどの条件を設けさせていただいています。通常業務の傍ら、受け入れ態勢を整えてご協力いただいている幸友会会員企業の皆様には、この場を借りて心より感謝申し上げます。参加した学生の満足度は非常に高く、「社会人になるために必要なことは何かを考えるようになりました」「説明会だけではわからない職場の雰囲気を感じました」などの声から、確かな手応えが伝わってきます。本学では、年間を通してインターシップ受入企業を募っております。ぜひ、キャリア支援課までお問い合わせください。

採用担当者様へ



求人に関する
ご相談やお問い合わせは、
キャリア支援課まで
お気軽にどうぞ。

中部大学キャリア支援課(不言実行館5階)

TEL.0568-51-4184(直通) FAX.0568-51-1982

E-mail:syusyoku@office.chubu.ac.jp



中部大学幸友会 総会報告

2023年4月26日(水)、名古屋東急ホテル・パロックの間にて、「第35期中部大学幸友会総会・講演会」が開催されました。4年ぶりの通常開催となった当日は、講演会終了後に交流会も行い、和やかな雰囲気の中、会員企業の皆様が親睦を深め、情報を交換し合いました。

設立35周年の節目の期、4年ぶりの交流会開催に喜び

冒頭、大辻誠会長が挨拶し総会がスタート。続く飯吉厚夫名誉会長が、理工学部の開設や家泰弘総長の就任などの近況を報告しました。続いて、経済産業省中部経済産業局長の田中耕太郎氏および春日井市長の石黒直樹氏からご祝辞を賜り、ご来賓の方々を紹介。その後は、大辻会長が議長を務め、会則に則り議事を進めました。第34期の事業報告と収支報告および会計監査報告、第35期の事業計画案と収支予算案が審議され、異議無く承認。最後に新役員が紹介され、総会は終了しました。

総会終了後は、中部大学理事・学事顧問で、核融合エネルギー利用のための開発研究に取り組む本島修氏による講演会を開催。高温超電導直流送電プロジェクトの成果と今後、核融合発電や未来のスマートエネルギーシステムについてお話いただきました。講演終了後は、4年ぶりに交流会が開催され、会員同士が親交を深める姿が見られる中、盛況のうちに幕を閉じました。



第35期 事業計画

(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

1. 役員会・総会の開催
2. 学術文化興隆のための事業として講演会の開催と中部大学公開講座の後援及び中部大学キャンパスコンサートへの協力
3. 学園が行う地域交流を支援、促進するための事業
4. 「2024企業ガイド・幸友ナビ」の作成及び就職支援のための事業
5. 会員相互の親睦と啓発のための事業
6. 産官学連携協力事業
7. 幸友会会報「幸友」の発刊
8. 中部大学主催講演会・講座・研究発表会等の案内及び中部大学定期刊行物等の配布
9. 学園が行う“人間力を高める教育”を支援するための事業
10. その他(本会の趣旨に即する事業・功績への協力)

第34期 事業報告

(一部抜粋)

2022年

- | | |
|-----------------------------|---|
| 4月27日 | 第100回常任理事会 開催 |
| 4月27日 | 第34期役員会、総会 開催
講演会 開催
演題:「温故知新と転禍為福で中部の未来を拓く」
講師:福和 伸夫氏 名古屋大学 名誉教授、あいち・なごや強靱化共創センター長
参加者 224名 *交流会は状況を鑑み中止 |
| 6月15日、
22日、29日 | 春学期学内WEB業界研究会(2024年卒業予定者対象) 協賛
参加企業 238社 申込学生 2,113名 |
| 7月20日 | 中部大学幸友会会員名簿 発行・配布 |
| 9月15日 | 中部大学フェア2022 協賛
出展数 59 参加者 400名 |
| 10月19日、26日、
11月2日、9日、16日 | 秋学期学内WEB業界研究会(2024年卒業予定者対象) 協賛
参加企業 420社 申込学生 1,710名 |
| 11月2日 | 第101回常任理事会 開催 |
| 11月25日 | 中部大学幸友会会報「幸友」Vol.25 発行・配布 |

2023年

- | | |
|-------------------------|---|
| 1月11日 | 工学部教員との名刺交換会 開催
参加企業 149社 |
| 2月1~3日、
7~10日、13~17日 | 学内業界研究会(2024年卒業予定者対象) 協賛
参加企業 704社 参加学生 2,819名 |
| 3月1日 | 「2023企業ガイド」発刊・幸友ナビの開設
掲載企業 467社
発行部数 5,000部(法人会員・学園設置校の学生生徒に配布) |

第35期 収支予算
(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

収入の部 単位(円)

科目	予算額	前期予算額	増減	備考
入会金	131,000	101,000	30,000	
法人	110,000	80,000	30,000	11法人
個人	21,000	21,000	0	7名
年会費	16,097,000	15,816,000	281,000	
法人	15,080,000	14,760,000	320,000	754法人
個人	1,017,000	1,056,000	△39,000	339名
事業収入	18,900,000	18,450,000	450,000	
企業ガイド	18,900,000	18,450,000	450,000	420法人
雑収入	1,000	1,000	0	
預金利息等	1,000	1,000	0	
前年度繰越金	54,693,099	46,936,274	7,756,825	
収入の部 合計	89,822,099	81,304,274	8,517,825	

支出の部 単位(円)

科目	予算額	前期予算額	増減	備考
事業費	29,100,000	27,600,000	1,500,000	
講演会費	2,300,000	2,300,000	0	
産官学連携協力事業	1,000,000	1,000,000	0	
会員名簿・会報作成費	5,500,000	5,000,000	500,000	
企業ガイド運営費	13,000,000	12,000,000	1,000,000	企業ガイド・幸友ナビ作成、運営費 他
就職支援事業費	5,000,000	5,000,000	0	学内業界研究会等、就職関連事業 他
キャンパス・コンサート協力費	300,000	300,000	0	
“人間力を高める教育”支援事業	2,000,000	2,000,000	0	課外活動応援援助金、幸友Library卒業生との交流会
事務費	10,000,000	10,000,000	0	
租税公課	1,100,000	1,100,000	0	消費税及び地方消費税 他
通信費	1,700,000	1,700,000	0	
印刷費	600,000	600,000	0	
消耗品費	100,000	100,000	0	
旅費	300,000	300,000	0	
雑費	300,000	300,000	0	
事務委託費	3,000,000	3,000,000	0	
幸友会システム費	2,500,000	2,500,000	0	アプリサービス利用料、運用保守費
支払手数料	400,000	400,000	0	
会議費	6,700,000	6,700,000	0	
総会費	6,000,000	6,000,000	0	
会議費	700,000	700,000	0	
その他の支出	1,000,000	1,000,000	0	
一般事業積立金繰入支出	1,000,000	1,000,000	0	
予備費	1,000,000	1,000,000	0	
次年度繰越金	42,022,099	35,004,274	7,017,825	次年度当初運営費
支出の部 合計	89,822,099	81,304,274	8,517,825	

第35期 新役員

副会長	王子製紙(株) 春日井工場 執行役員工場長	原川 重俊
副会長	清水建設(株) 常務執行役員名古屋支店長	坂尾 彰信
監事	(関)天道経営 代表税理士	野間 峰彦
理事	(株)アイセロ グローバルコーポレート本部 HR部 部長	水口 亮
理事	アドバンス電気工業(株) 取締役 開発部長 営業技術統括部長	笹尾起美仁
理事	サンワテクノス(株) 取締役執行役員名古屋支社長	越後 洋一
理事	テクノホライゾン(株) 取締役	口野 達也
理事	東春信用金庫 専務理事	神 孝
理事	(株)三橋設計 常務取締役 名古屋事務所長	山田 正司
理事	(株)名鉄百貨店 取締役社長	石川 仁志

(法人名50音順 敬称略)※所属・役職は総会当時のものです。

第34期 収支報告書
(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

収入の部 単位(円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
入会金	101,000	167,000	△66,000	
法人	80,000	140,000	△60,000	14法人
個人	21,000	27,000	△6,000	9名
年会費	15,816,000	16,968,000	△1,152,000	
法人	14,760,000	15,960,000	△1,200,000	798法人
個人	1,056,000	1,008,000	48,000	336名
事業収入	18,450,000	21,015,000	△2,565,000	
企業ガイド	18,450,000	21,015,000	△2,565,000	467法人
雑収入	1,000	581	419	
預金利息等	1,000	581	419	
前年度繰越金	46,936,274	46,936,274	0	
収入の部 合計	81,304,274	85,086,855	△3,782,581	

支出の部 単位(円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
事業費	27,600,000	21,194,435	6,405,565	
講演会費	2,300,000	1,045,711	1,254,289	第34期総会・講演会 他
産官学連携協力事業	1,000,000	1,000,000	0	中部大学フェア2022
会員名簿・会報作成費	5,000,000	4,890,351	109,649	名簿1,500部、会報2,300部 他
企業ガイド運営費	12,000,000	11,866,599	133,401	企業ガイド・幸友ナビ作成冊子5,000部 他
就職支援事業費	5,000,000	1,294,095	3,705,905	業界研究会支援、名利交換会 他
キャンパス・コンサート協力費	300,000	99,000	201,000	
“人間力を高める教育”支援事業	2,000,000	998,679	1,001,321	課外活動応援援助金、幸友Library
事務費	10,000,000	6,979,040	3,020,960	
租税公課	1,100,000	604,200	495,800	消費税及び地方消費税 ¥533,200 他
通信費	1,700,000	1,126,309	573,691	
印刷費	600,000	430,166	169,834	
消耗品費	100,000	64,147	35,853	
旅費	300,000	18,090	281,910	
雑費	300,000	180,618	119,382	
事務委託費	3,000,000	3,000,000	0	
幸友会システム費	2,500,000	1,280,510	1,219,490	アプリサービス利用料、運用保守費
支払手数料	400,000	275,000	125,000	
会議費	6,700,000	1,220,281	5,479,719	
総会費	6,000,000	1,001,635	4,998,365	第34期総会 他
会議費	700,000	218,646	481,354	
その他の支出	1,000,000	1,000,000	0	
一般事業積立金繰入支出	1,000,000	1,000,000	0	
予備費	1,000,000	0	1,000,000	
次年度繰越金	35,004,274	54,693,099	△19,688,825	
支出の部 合計	81,304,274	85,086,855	△3,782,581	

第34期 貸借対照表
(2023年3月31日現在)

資産の部 単位(円)

科目	金額
普通預金	55,145,799
定期預金	8,000,000
合計	63,145,799

負債及び正味財産の部 単位(円)

科目	金額
未払金	162,700
前受金	290,000
一般事業積立金	8,000,000
次年度繰越金	54,693,099
合計	63,145,799



中部大学発の革新技術 未来を拓く 高温超電導送電



講師

学校法人中部大学 理事
中部大学 学事顧問
石狩超電導・直流送電システム技術研究組合 (I-SPOT) 理事長

もとしま おさむ

本島 修氏

Profile

京都大学にて1971年に工学博士を取得後、京都大学ヘリオトロン核融合研究センター教授、名古屋大学プラズマ研究所教授、核融合科学研究所教授・所長、国際核融合エネルギー研究開発機構 (ITER) 機構長などを経て、帰国後の2015年より中部大学学事顧問、太平洋工業株式会社社外取締役役に就任、2019年からは学校法人中部大学理事を務める。また2021年より石狩・超電導直流送電技術組合の理事長に就任。加えて、未来エネルギー研究協会会長、スウェーデン王立科学工学アカデミー会員などを兼務。太陽と恒星の中心で宇宙開闢から長期間安定して起こりつづけ、人類の究極のエネルギー源と言われる核融合 (フュージョン) エネルギーの開発研究に一貫して携わっており、プラズマ物理学、超電導工学、エネルギーと環境学などを専門とする。

超電導技術の 社会実装を目指して

本日は、北海道石狩市で行ってきた超電導の実験の成果と今後の見通しについてお話しします。現在進行中の10万kW級の送電能力を持つ液体窒素冷却による「超電導直流送電システム (SCDC)」は、経済産業省承認の「石狩超電導直流送電システム技術研究組合 (I-SPOT)」が実行組織です。組合メンバーは、JFEスチール(株)、日揮グループ(株)、さくらインターネット(株)、そして

中部大学です。従来の送電線と比べて送電ロスが10分の1以下に低減し、カーボンニュートラルへの実現にも大きく貢献するもので社会実装を目指しています。その実現には、企業の皆様の理解を得て投資をいただくことが必要です。

まずは、「超電導」の紹介を少しします。超電導とは、特定の金属や化合物が一定温度以下で電気抵抗がゼロになる現象で、1911年にオランダのカマリン・オンネスによって液体ヘリウム(マイナス269度)を使って発見されました。本日の話は、液体窒素(マイナス196度)を使っ

ていますので、それに比べてはるかに高温で超電導になるということです。超電導を利用した技術は医療現場のMRI、リニアモーターカーや核融合にも使われています。この「核融合」については、私が2010～2015年まで機構長を務めた、「ITER(イーター)計画」と合わせてお話しします。

「ITER(イーター)」とは、新エネルギー開発の超大型国際プロジェクトで、国際協力によって核融合エネルギーの実現性を研究するための実験施設です。直径約30m、総重量2万3千トンの装置には、日本の技術も大きく貢献し、超電導体が多く用いられています。原子力発電とどう違うのか重要な点ですが、「ITER」とはラテン語で「道」という意味を持ち、「核融合実用化への道、地球のための国際協力への道」という願いが込められており、安全性を実証することを最大の目標として進められています。50万kWの熱出力を出す燃料のインベントリーは1グラムで、重水素と三重水素を使って1億度に加熱します。この1グラムの燃料が石油に換算すると8トン分のエネルギーになります。皆様が将来核融合に投資されるときは判断基準になると思

(図) SCDCを基本インフラとする新しいスマートエネルギーシステム



超電導送電の実験と成果

いますが、核融合は原子炉と違い暴走することはありません。超電導送電を使う重要なカスターが核融合発電です。

超電導直流送電の準備研究は、中部大学で行われてきました。2006年に文部科学省の補助を受けて20mの実験装置を建設、その後200mの装置を建設し、石狩プロジェクトに発展していきました。超電導ケーブルの直径はたった4cmで、

絶縁層と保護層をつけて約30cm径の金属製の鋼管の中に液体窒素を入れて超電導状態になります。石狩には500mの回線1と1kmの回線2をつくりました。回線1は太陽光で発電した直流電気を地下に埋設した超電導線。回線2は長距離の試験用で、超電導線を地上設置し実用化に向けた各種試験を実施しました。2013年から4年間実施した実証試験の成果は、2017年に開催された「石狩超電導国際フォーラム」で報告。その後、現在まで社会実装を目指す活動と

超電導の有用性を社会に発信する活動を展開してきました。中でも2021年に行った6年ぶりの再稼働では、電気試験や通電試験、断熱真空の管理や液体窒素循環の運転などを行い、超電導ケーブルの健全性を確認し、低コスト化の運転可能性も立証することができました。

超電導送電で拓く新たな社会インフラ

私たちの周りには実にさまざまなリスクがあります。人口爆発、炭酸ガス増加による地球温暖化、経済危機、核戦争の勃発、原子力発電所の事故……。そうした

リスクから自らを守る手段を確保しておく必要があります。そのリスク管理の一つが地域・国境をまたいで相互のライアビリティを担保できるSCDCです。SCDCを使うとどのような未来社会を描けるかを示しました(図)。超電導送電は、現在1kmあたり約10億円の設置コストがかかりますが、1億円くらいにできれば理想的な社会実装が進むと思います。仮に1kmあたり4億円として、1000km設置すると4千億円。そのコストをどう負担するのが重要ですが、

この図の考え方は、500mごとに約10MWの風車を建てて発電します。つまり、長くすればするほど発電量が増えて採算が合うというビジネスモデルになります。もちろん財産価値で数兆円規模と言われる送電線を同時に取り換えることは得策ではありません。しかし、大型の変電所を起点として300〜500mの鉄塔間の超高圧送電線を二つ取り換えていく方法であれば現実的と考えます。本学だけでなく、ぜひ電力会社も含めた企業の皆様とビジネスプランの可能性を探っていきたいと思っています。

最後に、石狩プロジェクトの今後について触れておきます。回線1は、石狩技術組合が経産省からの払い下げ手続きが進行中で、決定後は速やかにさくらインターネットへ移管し、太陽光発電や風力発電と接続して実地に向けた動きを加速していきます。回線2では、安全スタンダードの構築のために落雷や事故を模擬した過酷試験などをスタートしています。中部大学は、払い下げ以降も全面的な技術支援協力を行い、今後も社会実装を目指して尽力していきますので、引き続き応援をよろしくお願いいたします。

高砂熱学工業株式会社

月面での世界初の 水電解ミッションに挑戦中

空気調和設備の設計・施工を主要事業として、わが国を代表するさまざまな施設の空調設備工事を手掛ける高砂熱学工業(株)は、新しい分野への挑戦として、「月面での水電解ミッション」に取り組んでいます。参画しているプログラム名は、“民間月面探査プログラム「HAKUTO-R」”。同社



も出資する宇宙スタートアップ企業、(株)ispaceの月着陸船に水電解装置を搭載し、月面環境下で世界初となる水素・酸素生成実証実験に挑戦します。月には数十億トンの水が存在すると言われています。その水から電気分解によって酸素と水素を取り出すことができれば、酸素は生命維持に、水素はロケットや月面探査機などの燃料として活用できます。高砂熱学は、月面仕様の水電解装置開発と併せて、月面の地中に埋まっているとされる水資源を、地上同様に重機で採掘するのではなく、その場で加熱して採取する技術の開発にも挑戦しています。また、パートナー企業と協力し、月面において水資源をエネルギー利用するための「月面エコシステム」の構築にも挑戦しています。高砂熱学は、本取り組みを通じて得た成果を、地上における水素利用技術の社会実装に活用し、月面と地上、双方向での貢献を目指しています。「HAKUTO-R」ミッション2の打ち上げは2024年を予定しています。(※2023年10月時点の想定)

高砂熱学工業株式会社

東京都新宿区新宿6丁目27番30号
TEL.03-6369-8212(代表)

<https://www.tte-net.com/>

事業内容

空調設備工事の設計・施工を中心に、人にやさしい快適空間の創出、高品質プロダクツ製造環境の構築、AIを活用した設備の最適な運転や省エネのコンサルティングなど、建物のライフサイクル全般にわたってトータルにサービスを提供。

担当者のココがイチオシ /

当社は、2023年に創立100周年を迎えます。環境クリエイター®として培ってきた熱利用技術と水分解技術で、フロンティア領域へ挑戦してまいります。

株式会社竜製作所

全館空調&上履き着用の クリーンな環境の新工場を着工



新大府工場(大府市北崎町清水ケ根)

自動車・半導体業界向けの搬送機や組付機、検査機を設計・製作する専用機のトップメーカー(株)竜製作所。2024年10月の竣工に向けて、この度、生産設備製作の新工場を着工しました。オーダーメイドの機械(専用機)製作を中心に、自動車、航空機、電気・半導体、医療機器など多業種の客先ニーズに対応し、省人化・合理化・環境への配慮を極限まで追求する同社は、専用機の設計・製作で培った技術とノウハウを武器に、さまざまなものづくりをサポートしています。昨今、自動車の電動化に伴い、モーターと電子制御ユニットなどを一つのモジュールにまとめる機電一体化が進んでいることから、新工場では、電子部品を扱う設備を造れるように全館空調を導入。従業員も上履きを着用し、工場内にほこりが生じることを避けたクリーンな設備製造環境の実現を目指しています。また、直近では設備単体だけではなく、複数の設備を一括して生産ラインを造る受注が増加。クライアントにとっては、複数の設備メーカーに発注する手間を解消でき、生産をスムーズに立ち上げられるメリットにつながっています。現在の大きな柱となっている専用機の開発・設計・製造事業に加え、同社は、OEM生産事業やAIロボティクス事業など、新たな事業の柱をつくるべく、さまざまなイノベーションを展開中です。

株式会社竜製作所

名古屋市南区豊田四丁目8-2
TEL.052-691-2365(代表)

<https://www.ryuuss.com/>

事業内容

自動組付機械・検査装置設計・製作、治工具・板金加工・機械加工、安全カバー設計施工、電気制御関係配線業務(制御盤)、航空機部品製作、OEM生産事業、AIロボティクス、新技術エアコン開発

担当者のココがイチオシ

専用機メーカーでは数少ない「視覚装置」を用いた電子(マイコン)設計による検査装置が強みです。ロボットの制御技術を組み合わせたライン一括受注の提案を強化しています。

中部大学フェア 2023



2023年9月14日(木)、中部大学フェア2023が行われました。第18回目を迎えた今回は、ファナック株式会社取締役会長、稲葉善治氏による特別講演を開催。その後は、体育館にて、研究シーズ発表とミニ講演会、ポスターセッションが行われ、参加者は知的財産の交流を図りました。

ミニ講演会 1

深層学習による 歩行者の移動経路の予測



AI数理データ
サイエンスセンター
講師

平川 翼

画像認識分野や自然言語処理分野で高い性能を発揮し、日々さまざまな応用がなされている深層学習。講演では、深層学習技術の応用として、動画像中の人物やその他の移動物体の移動経路を予測する技術(経路予測)とその応用タスクについて解説しました。

ミニ講演会 2

リモートセンシング技術の最前線と 災害対応への応用



中部高等学術研究所・
国際GISセンター
准教授

杉田 暁

サイバー・物理空間の高度な融合による未来社会において基盤となる俯瞰的な空間情報を多解像度で収集するリモートセンシング情報。講演では、ドローンによる災害情報収集、人工衛星の先進的な活用をテーマに、研究成果と災害対応の事例等を紹介しました。

持続社会創成教育プログラム(PEPS) 2023年度研究交流会

本学大学院持続社会創成教育プログラム生がポスターセッションによる研究発表を行いました。



特別講演

会場: アクティブホール
(不言実行館1階)

講師

ファナック株式会社
取締役会長

いしばし 善治氏



工場の自動化に欠かせないNC装置の世界的トップメーカー、ファナックの会長で、日本工作機械工業会会長も務められている稲葉氏。冒頭では、企業理念や創業者の言葉を紹介し、技術者としての心得について言及しました。その後は産業用ロボットのルーツに触れ、「産業用ロボットは労働者の仕事を奪うのでは?」という言葉に対して、「ロボットは人間の敵ではない。人間にとって便利な道具。上手に使えるかどうかは人間次第だ」と持論を展開。また、最近では、「CPS(サイバーフィジカルシステム)」という概念が重要だとし、サイバー空間と現実世界をどのようにデジタルでつなぐか、ロボットのケーブルの挙動の課題を例に挙げて紹介しました。さらに、次世代のスマート工場の実現には、熟練作業者の暗黙知を

いかにデジタル化するか、現場の作業者のスキルやノウハウをいかにAIに取り込み、そのデータを誰にでも使えるようにしていくかが重要と説明。「人間は道具を使いこなす唯一の動物。生成AIも道具の一つで、この機能を上手に使った者が先端を走っていると考えている。モノからコトへと言うが、私はモノがなければコトが始まらないと思っています。まずはモノをしっかりつくってからソフトによるソリューションを付加し、最終的には両方をうまく組み合わせることで最高のソリューションを提供できる」と述べました。世界は大競争時代で、日本の製造業が生き残っていくには、諸外国とどう戦うかを今まで以上に真剣に考えなくてはならないと語り、講演を締めくくりました。

産業用ロボットが創る近未来の製造業



中部大学新穂高山荘 閉業のお知らせ

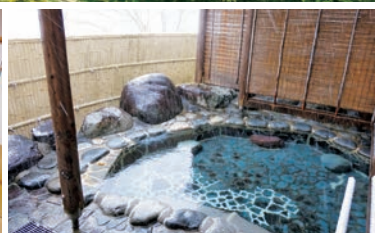
1970年の開業以来、教職員、在学生をはじめ、幸友会会員の皆様にも親しまれた新穂高山荘が、建物の老朽化や利用者の減少等により、2024年3月31日をもって閉業することとなりました。これまで多くの方々にご利用いただき、深く感謝いたします。閉業まで約4ヵ月となりますが、最終日を迎えるまで皆様の笑顔をお待ち申し上げております。



中部大学新穂高山荘

〒506-1421
岐阜県高山市
奥飛騨温泉郷神坂577-68

予約はこちらから▶



2023 第19回中部大学音楽祭

中部大学の5つの音楽系クラブと中部大学第一高等学校吹奏楽部が毎年冬恒例のコンサートを開催します。ゆったりとした午後のひとときをお過ごしください。

日時 2023年12月17日(日)
14:30開演(14:00開場)

会場 春日井市民会館

入場料 無料
(入場券が必要です。
渉外課までお問い合わせください。)

〈お問い合わせ〉

中部大学 学園広報部渉外課
TEL.0568-51-5250

第90回中部大学 キャンパスコンサート

高藤 摩紀
マリンバリサイタル

〈出演者〉

高藤 摩紀
(マリンバ)

水村 さおり
(ピアノ)

日時 2024年2月10日(土)
14:00開演(13:30開場)

会場 三浦幸平メモリアルホール

入場料 無料
(入場券が必要です。
渉外課までお問い合わせください。)

〈お問い合わせ〉

中部大学 学園広報部渉外課
TEL.0568-51-5250

第36期中部大学幸友会 総会・講演会・交流会

毎年、4月に開催する幸友会総会。交流会は、中部大学の先生と企業の方々の懇親の場であり、産官学・就職交流会として有益な情報交換が積極的に行われています。

2024年4月24日(水)

日時
15:00 総会
15:50 講演会
17:10 交流会

会場 名古屋東急ホテル



学園創立30周年を記念して1968年に開館した「附属三浦記念図書館」。建物の中央に位置する円形に抜かれた明かり取りの天窓が、開放的な空間を演出。

中部大学幸友会会員数

法人会員 869法人
個人会員 359名
(2023年11月1日時点)

お問い合わせ一覧

○ご入会手続き	▶ 中部大学幸友会事務局	0568-51-4740(直通)
○求人に関するご相談	▶ キャリア支援課	0568-51-4184(直通)
○共同研究に関するご相談	▶ 産官学連携推進課	0568-51-4852(直通)
○エクステンションカレッジ・公開講座	▶ 地域連携センター	0568-51-4392(直通)
○大学院・大学入試情報	▶ 入学センター	☎ 0120-873941
○中部大学音楽祭・キャンパスコンサート	▶ 渉外課	0568-51-5250(直通)

本誌に関するご感想や、幸友会に対するご意見やご希望、ご質問、バックナンバーのご希望などは、下記のE-mailへお気軽にお寄せください。

発行 2023年11月30日

編集 中部大学幸友会

住所 〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200番地 中部大学学園広報部内
TEL.(0568)51-4740〔直通〕 FAX.(0568)51-1186
Webサイト <https://www.chubu.ac.jp/business-industry/koyukai/>
E-mail koyukai@office.chubu.ac.jp



本誌「幸友」は、学園創立者である三浦幸平先生の名前にちなんで命名された中部大学幸友会の会報誌です。学術・文化交流を促進する“交友”の意味も込められています。